

札幌市外国人市民アンケート調査  
結果報告書

令和2年7月

札幌市

## 【目次】

### 1 調査の概要

(1) 調査の目的	-----	1
(2) 調査の方法	-----	1
(3) 回答率	-----	1

### 2 調査結果

#### A あなたのことについて

Q1 性別	-----	2
Q2 年齢	-----	3
Q3 居住区	-----	4
Q4 国籍	-----	5
Q5 在留資格	-----	6
Q6 日本での通算居住年数	-----	7
Q7 同居人・同居人数	-----	8

#### B 日本語能力や英語能力について

Q8 日本語能力	-----	10
Q9 日本語の必要性	-----	12
Q10 日本語学習状況	-----	13
Q11 日本語を学んでいない理由	-----	14
Q12 母国語が英語	-----	15
Q13 英語能力	-----	16

#### C 日常生活について

Q14 日常生活で困ること	-----	18
Q15 頼りにする者	-----	19
Q16 情報の入手先	-----	20
Q17 今後学ぶべきこと	-----	21
Q18 行政窓口で困ること	-----	22
Q19 住居形態	-----	23
Q20 住居を見つけた方法	-----	24
Q21 住居探しで困ったこと	-----	25
Q22 地域住民とのトラブル	-----	26
Q23 トラブルの内容	-----	27
Q24 医療のことで困ること	-----	28

Q25 病院で言葉が通じないときの支援方法 -----	29
Q26 子育て・教育で困ること -----	30
D 学び直しについて	
Q27 中学校時代の通学状況 -----	31
Q28 学び直しの中学校への入学 -----	32
Q29 入学したい理由 -----	33
E 災害・防災について	
Q30 北海道胆振東部地震時の情報の入手先 -----	34
Q31 災害時の不安 -----	35
Q32 災害時の備え -----	36
F 地域参加について	
Q33 地域活動への参加 -----	37
Q34 参加しない理由 -----	38
Q35 今後の地域住民との交流 -----	39
G 仕事に就いて	
Q36 就業状況 -----	40
Q37 業種 -----	41
Q38 仕事を見つけた方法 -----	42
H 自由意見	
Q39 自由記載 -----	43
別添 調査票 -----	48

# 1 調査の概要

## (1) 調査の目的

札幌市に暮らす外国人数は、2019年12月1日現在14,943人となっており、近年は年間1千人を超える割合で増加している。

今後ますます増えることが見込まれる外国人の日常生活の不安や不便を把握するとともに、外国人の考えや要望を多文化共生のまちづくりに反映させることを目的とする。

## (2) 調査の方法

- |          |  |
|----------|--|
| ① 調査地域   | 札幌市全域  |
| ② 調査対象   | 札幌市に住民登録を行っている18歳以上の外国籍市民  |
| ③ 標本数    | 3,000人   |
| ④ 抽出方法   | 無作為抽出  |
| ⑤ 調査方法   | 郵送（往復）による調査<br>（調査対象者1人に対し、日本語・英語・中国語の3種類の調査票を郵送し、いずれか1種類の調査票を返信してもらう） |
| ⑥ 調査期間   | 令和2年2月4日（水）～2月25日（水）   |
| ⑦ 調査票の言語 | 日本語・英語・中国語   |

## (3) 回答率

- |          |  |
|----------|--|
| ① 送付数    | 3,000件   |
| ② 回答数    | 838件   |
| ③ 回答率    | 約27.9%   |
| ④ 回答票の言語 | 日本語 335件（40.0%）<br>英語 250件（29.8%）<br>中国語 253件（30.2%） |

## (4) 調査結果の見方等

- ・ 報告書中のN、nは、パーセントを計算するときの母数となるサンプル数を示しています。Nは標本全数を表し、nは該当数を表しています。
- ・ 算出されたパーセントは小数第二位を四捨五入して、小数第一位までの表示としているため、その合計が必ずしも100.0%にならない場合もあります。また、複数回答で質問している調査項目においては、その合計は100.0%を超えます。

## 2 調査結果

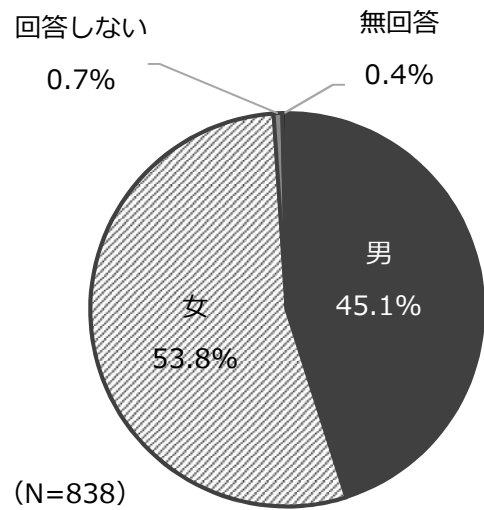
### A あなたのことについてお聞きします。

【Q1】

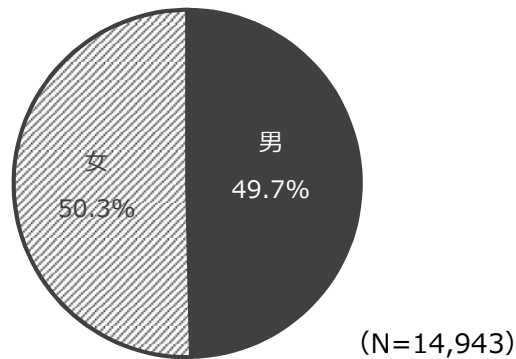
あなたの性別はどちらですか。

性別は、「男性」が45.1%、「女性」が53.8%となっている。

No.	カテゴリ名	回答数	%
1	男	378	45.1%
2	女	451	53.8%
3	回答しない	6	0.7%
	無回答	3	0.4%
	全体	838	100.0%



【参考】札幌市の在留外国人の状況（2019年12月1日現在）

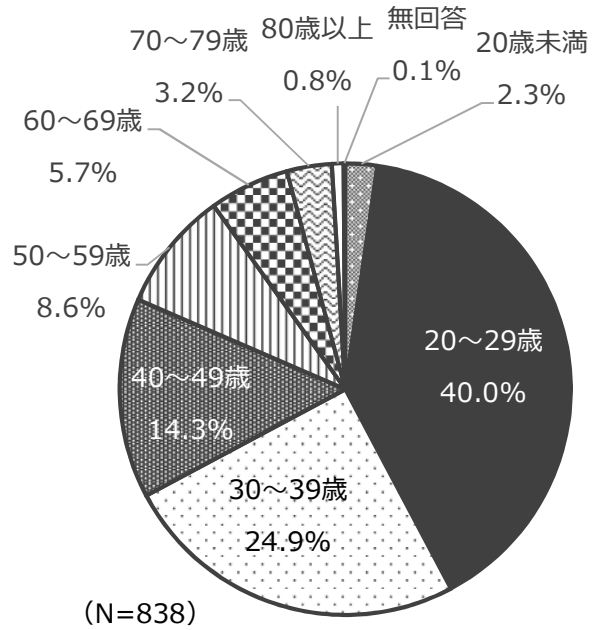


【Q2】

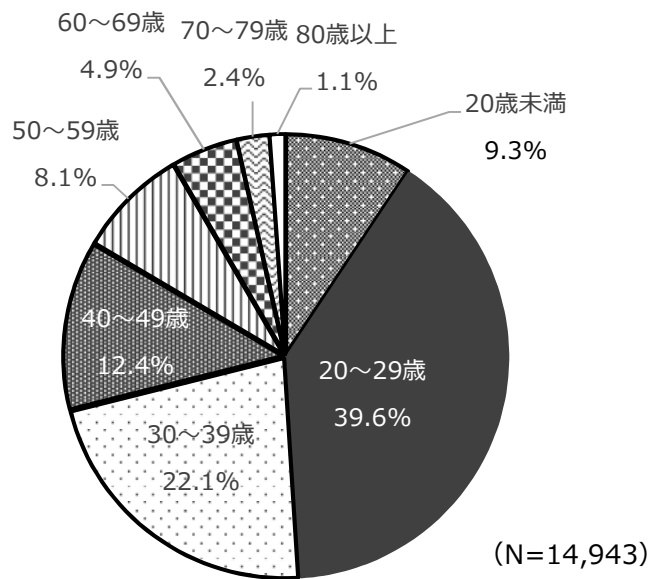
あなたの年齢は次のどれにあてはまりますか。

年齢は、「20～29歳」が40.0%と最も多くなっており、ついで「30～39歳」が24.9%、「40～49歳」が14.3%となっている。

No.	カテゴリー名	回答数	%
1	20歳未満	19	2.3%
2	20～29歳	335	40.0%
3	30～39歳	209	24.9%
4	40～49歳	120	14.3%
5	50～59歳	72	8.6%
6	60～69歳	48	5.7%
7	70～79歳	27	3.2%
8	80歳以上	7	0.8%
	無回答	1	0.1%
	全体	838	100.0%



【参考】札幌市の在留外国人の状況（2019年12月1日現在）

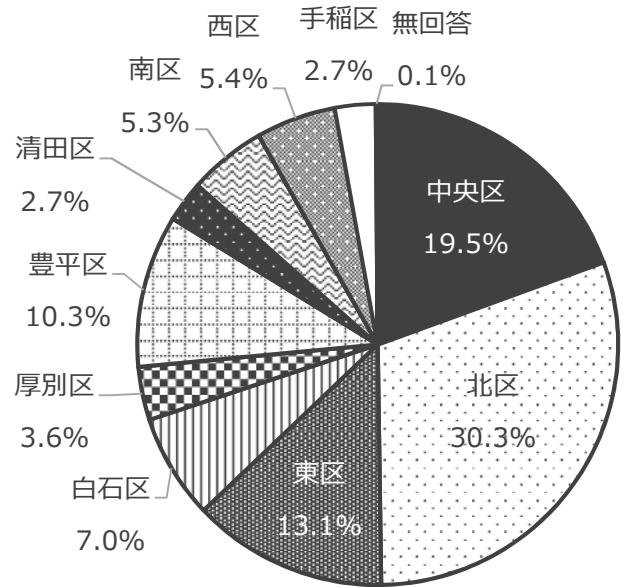


【Q3】

あなたはどちらの区に住んでいますか。

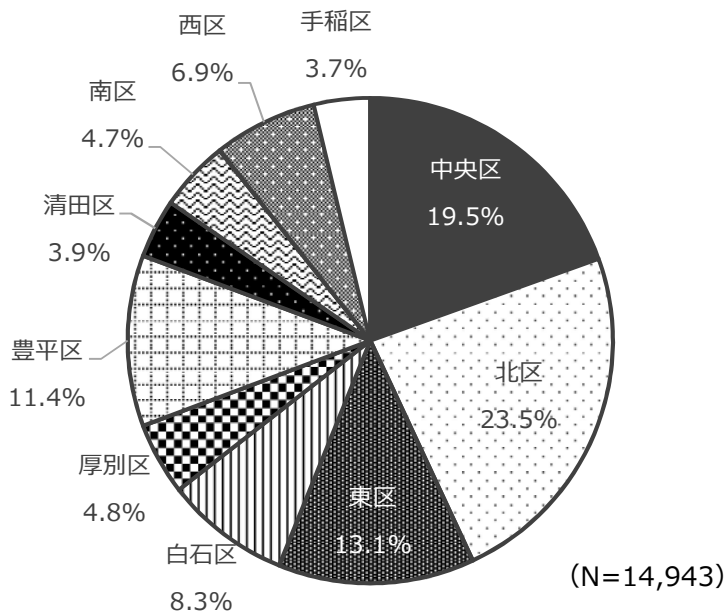
居住区が「北区」が30.3%と最も多くなっており、ついで「中央区」が19.5%、「東区」が13.1%となっている。一方、「清田区」、「手稲区」が2.7%と最も低くなっている。

No.	カテゴリー名	回答数	%
1	中央区	163	19.5%
2	北区	254	30.3%
3	東区	110	13.1%
4	白石区	59	7.0%
5	厚別区	30	3.6%
6	豊平区	86	10.3%
7	清田区	23	2.7%
8	南区	44	5.3%
9	西区	45	5.4%
10	手稲区	23	2.7%
	無回答	1	0.1%
	全体	838	100.0%



(N=838)

【参考】札幌市の在留外国人の状況（2019年12月1日現在）



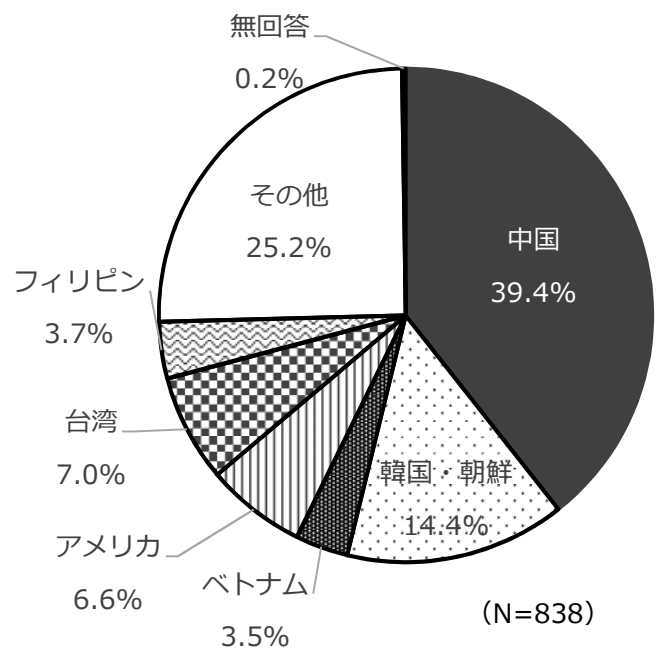
(N=14,943)

【Q4】

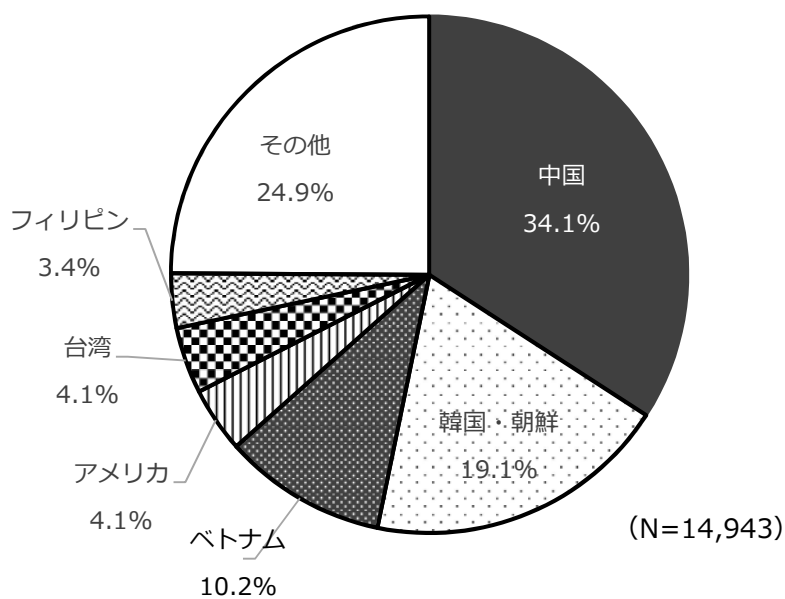
あなたの国籍はどれですか。その他の場合は（ ）の中に国名を書いてください。  
 (選択肢には、札幌市に暮らす外国人の多い順に6つの国と地域を挙げています。)

国籍は「中国」が39.4%と最も多くなっており、ついで「韓国・朝鮮」が14.4%、「台湾」7.0%となっている。

No.	カテゴリー名	回答数	%
1	中国	330	39.4%
2	韓国・朝鮮	121	14.4%
3	ベトナム	29	3.5%
4	アメリカ	55	6.6%
5	台湾	59	7.0%
6	フィリピン	31	3.7%
7	その他	211	25.2%
	無回答	2	0.2%
	全体	838	100.0%



【参考】札幌市の在留外国人の状況（2019年12月1日現在）



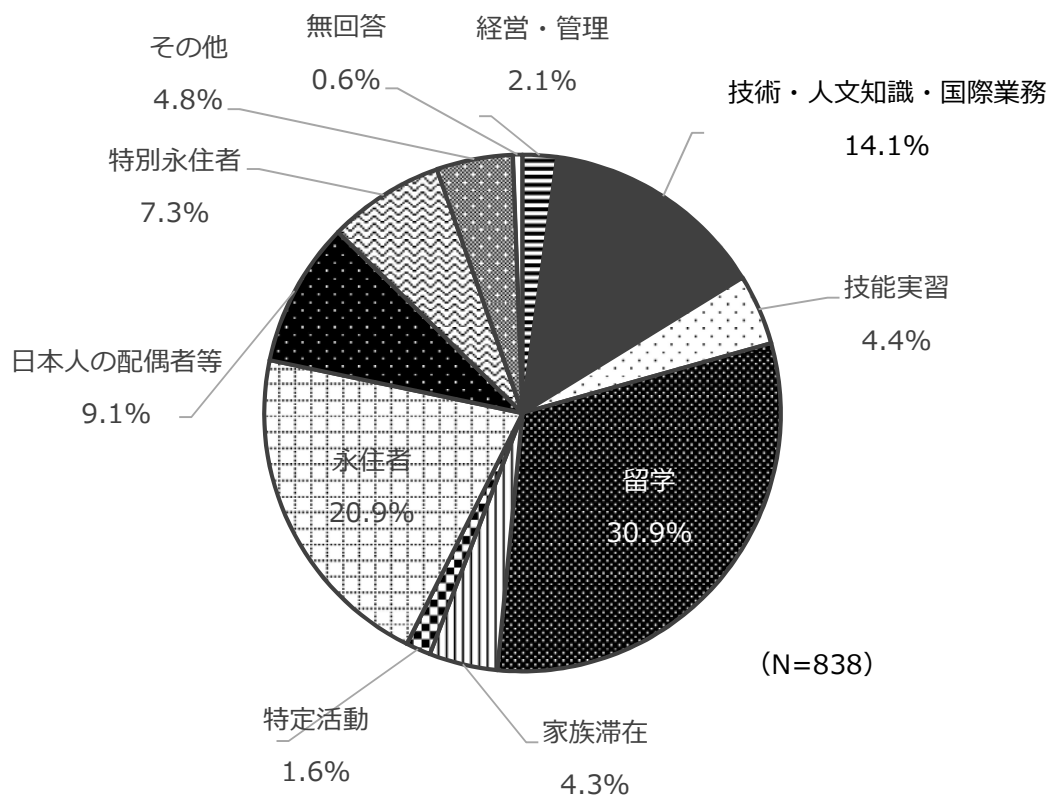


【Q5】

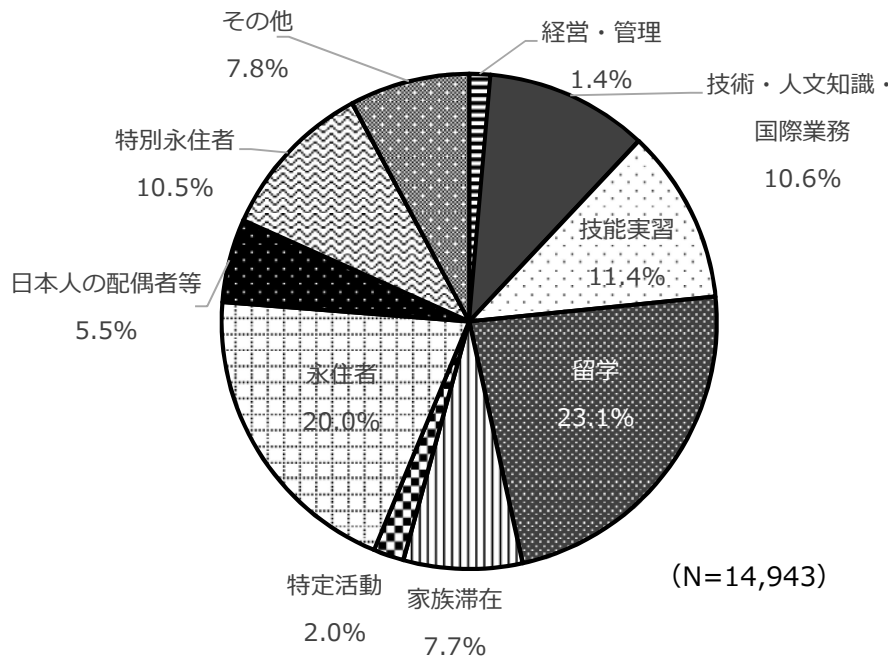
あなたの在留資格はどれですか。その他の場合は（ ）の中に在留資格を書いてください。

在留資格は、「留学」が30.9%と最も多くなっており、ついで「永住者」が20.9%、「技術・人文知識・国際業務」が14.1%となっている。

No.	カテゴリー名	回答数	%
1	経営・管理	18	2.1%
2	技術・人文知識・国際業務	118	14.1%
3	技能実習	37	4.4%
4	留学	259	30.9%
5	家族滞在	36	4.3%
6	特定活動	13	1.6%
7	永住者	175	20.9%
8	日本人の配偶者等	76	9.1%
9	特別永住者	61	7.3%
10	その他	40	4.8%
	無回答	5	0.6%
	全体	838	



【参考】札幌市の在留外国人の状況（2019年12月1日現在）

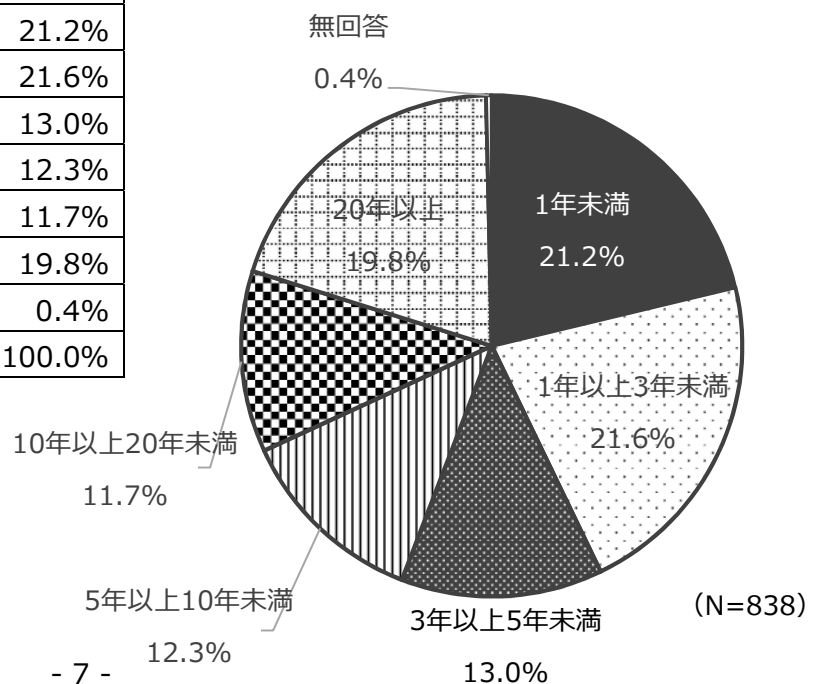


【Q6】

あなたは日本に通算で何年くらい住んでいますか。

日本の居住年数は、「1年以上3年未満」が21.6%と最も多くなっており、ついで「1年未満」が21.2%、「20年以上」が19.8%となっている。

No.	カテゴリー名	回答数	%
1	1年未満	178	21.2%
2	1年以上3年未満	181	21.6%
3	3年以上5年未満	109	13.0%
4	5年以上10年未満	103	12.3%
5	10年以上20年未満	98	11.7%
6	20年以上	166	19.8%
	無回答	3	0.4%
	全体	838	100.0%



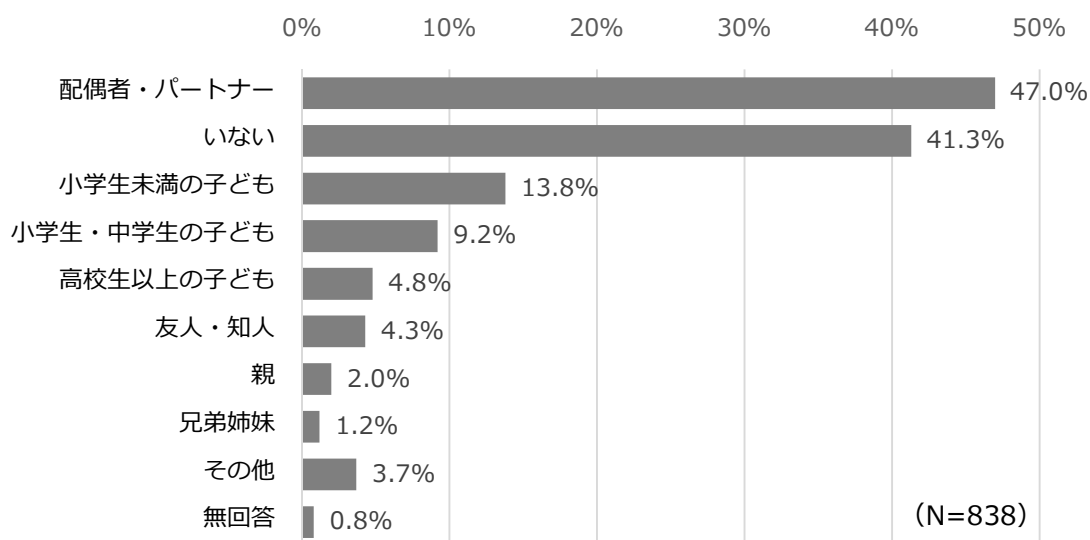
【Q7】

現在あなたと同居している人はいますか。次のうち、あてはまるものにすべて○をつけ、それぞれ（ ）の中に人数を記入してください。

同居人が「いない」が、41.3%と、単身で暮らす人が比較的多くなっている。

同居人の属性については、「配偶者・パートナー」が47.0%と最も多く、ついで「小学生未満の子ども」が13.8%、「小学生・中学生の子ども」が9.2%となっている。

No.	カテゴリー名	回答数	%
1	配偶者・パートナー	394	47.0%
2	いない	346	41.3%
3	小学生未満の子ども	116	13.8%
4	小学生・中学生の子ども	77	9.2%
5	高校生以上の子ども	40	4.8%
6	友人・知人	36	4.3%
7	親	17	2.0%
8	兄弟姉妹	10	1.2%
9	その他	31	3.7%
	無回答	7	0.8%
	全体	1074	



●回答者数

同居人の属性／人数	1人	2人	3人	4人	5人	6人以上	無回答	合計
小学生未満	80	25		1			10	116
小学生・中学生	52	14	1				10	77
高校生以上の子ども	22	10	1	1			6	40
友人・知人	23	4	1	1	2	1	4	36
親	7	10						17
兄弟姉妹	5	4	1					10

●割合

同居人の属性／人数	1人	2人	3人	4人	5人	6人以上	無回答	合計
小学生未満	69.0%	21.6%	0.0%	0.9%	0.0%	0.0%	8.6%	100%
小学生・中学生	67.5%	18.2%	1.3%	0.0%	0.0%	0.0%	13.0%	100%
高校生以上の子ども	55.0%	25.0%	2.5%	2.5%	0.0%	0.0%	15.0%	100%
友人・知人	63.9%	11.1%	2.8%	2.8%	5.6%	2.8%	11.1%	100%
親	41.2%	58.8%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100%
兄弟姉妹	50.0%	40.0%	10.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100%

## B 日本語能力や英語能力についてお聞きします。

【Q8】

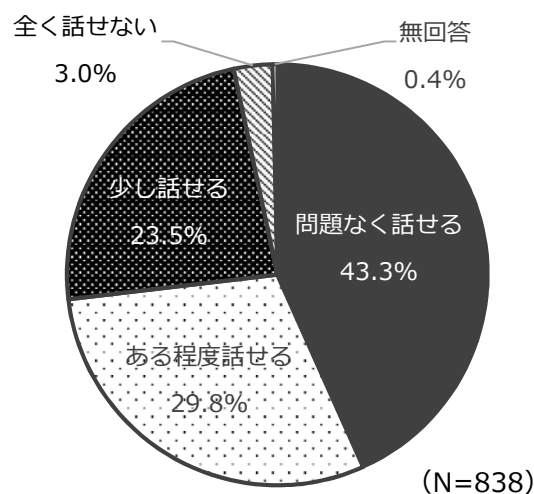
あなたの日常生活における日本語能力はどのくらいですか。それぞれあてはまるものに○をつけてください。

### A 話す

日本語を話す能力は、「問題なく話せる」(43.3%)、「ある程度話せる」(29.8%)をあわせると7割を超えている。「全く話せない」は3.0%となっている。

【全体】

No.	カテゴリー名	回答数	%
1	問題なく話せる	363	43.3%
2	ある程度話せる	250	29.8%
3	少し話せる	197	23.5%
4	全く話せない	25	3.0%
	無回答	3	0.4%
	全体	838	100.0%

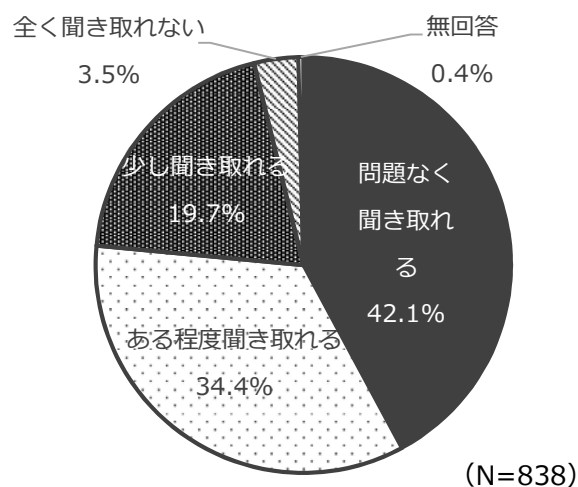


### B 聞く

日本語を聞く能力は、「問題なく聞き取れる」(42.1%)、「ある程度聞き取れる」(34.4%)をあわせると7割を超えている。「全く聞き取れない」は3.5%となっている。

【全体】

No.	カテゴリー名	回答数	%
1	問題なく聞き取れる	353	42.1%
2	ある程度聞き取れる	288	34.4%
3	少し聞き取れる	165	19.7%
4	全く聞き取れない	29	3.5%
	無回答	3	0.4%
	全体	838	100.0%

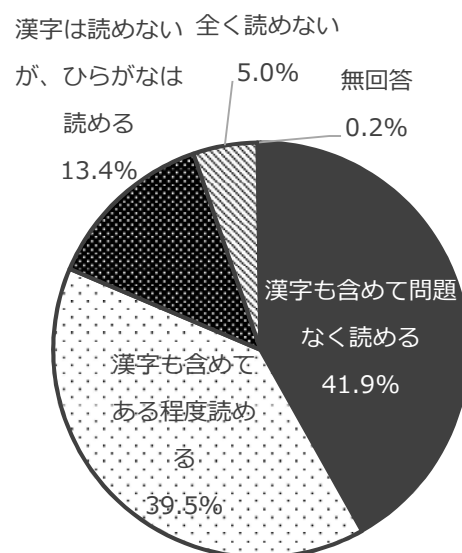


### C 読む

日本語を読む能力は、「漢字も含めて問題なく読める」(41.9%)、「漢字も含めてある程度読める」(39.5%)をあわせると8割を超えている。「全く読めない」は5.0%となっている。

#### 【全体】

No.	カテゴリー名	回答数	%
1	漢字も含めて問題なく読める	351	41.9%
2	漢字も含めてある程度読める	331	39.5%
3	漢字は読めないが、ひらがなは読める	112	13.4%
4	全く読めない	42	5.0%
	無回答	2	0.2%
	全体	838	100.0%



(N=838)

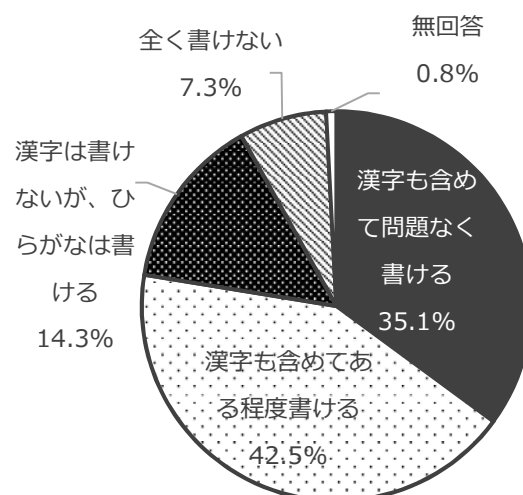
### D 書く

日本語を書く能力は、「漢字も含めて問題なく書ける」(35.1%)、「漢字も含めてある程度書ける」(42.5%)をあわせると7割を超えている。「全く書けない」は7.3%となっている。

なお、前問までの日本語については「問題なく話す」、「問題なく聞き取れる」、「問題なく読める」が最も多くなっていたことから、日本語を書くことについては少々難しい様子がうかがえる。

#### 【全体】

No.	カテゴリー名	回答数	%
1	漢字も含めて問題なく書ける	294	35.1%
2	漢字も含めてある程度書ける	356	42.5%
3	漢字は書けないが、ひらがなは書ける	120	14.3%
4	全く書けない	61	7.3%
	無回答	7	0.8%
	全体	838	100.0%



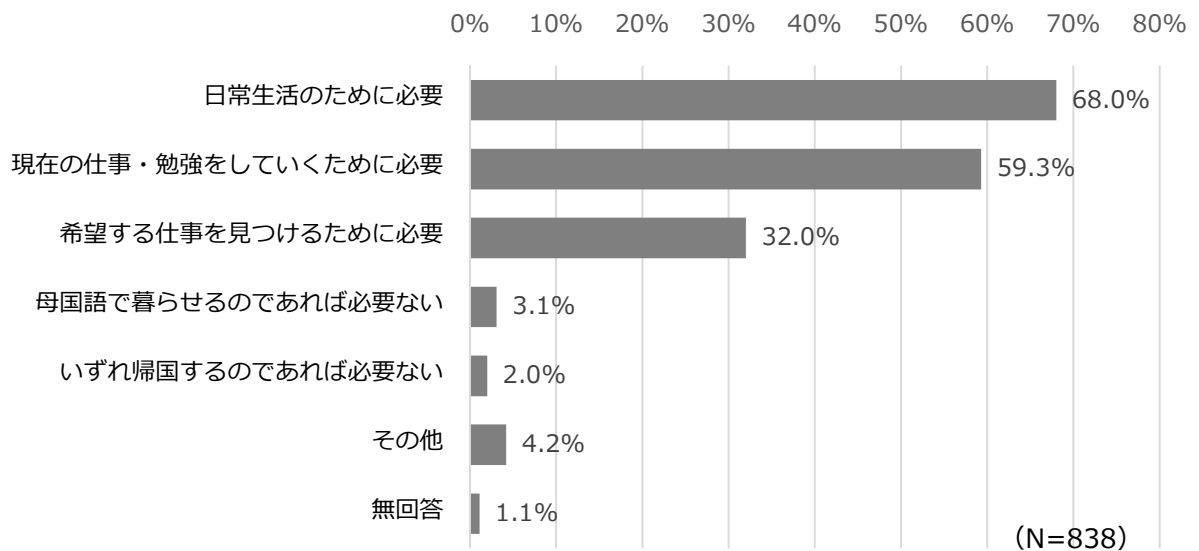
(N=838)

【Q9】

あなたは日本語の必要性についてどのように考えますか。あてはまるものすべてに○をつけてください。

日本語の必要性については、「日常生活のために必要」が68.0%と最も多く、ついで「現在の仕事・勉強をしていくために必要」が59.3%、「希望する仕事を見つけるために必要」が32.0%となっている。

No.	カテゴリー名	回答数	%
1	日常生活のために必要	570	68.0%
2	現在の仕事・勉強をしていくために必要	497	59.3%
3	希望する仕事を見つけるために必要	268	32.0%
4	母国語で暮らせるのであれば必要ない	26	3.1%
5	いずれ帰国するのであれば必要ない	17	2.0%
6	その他	35	4.2%
	無回答	9	1.1%
	全体	1422	

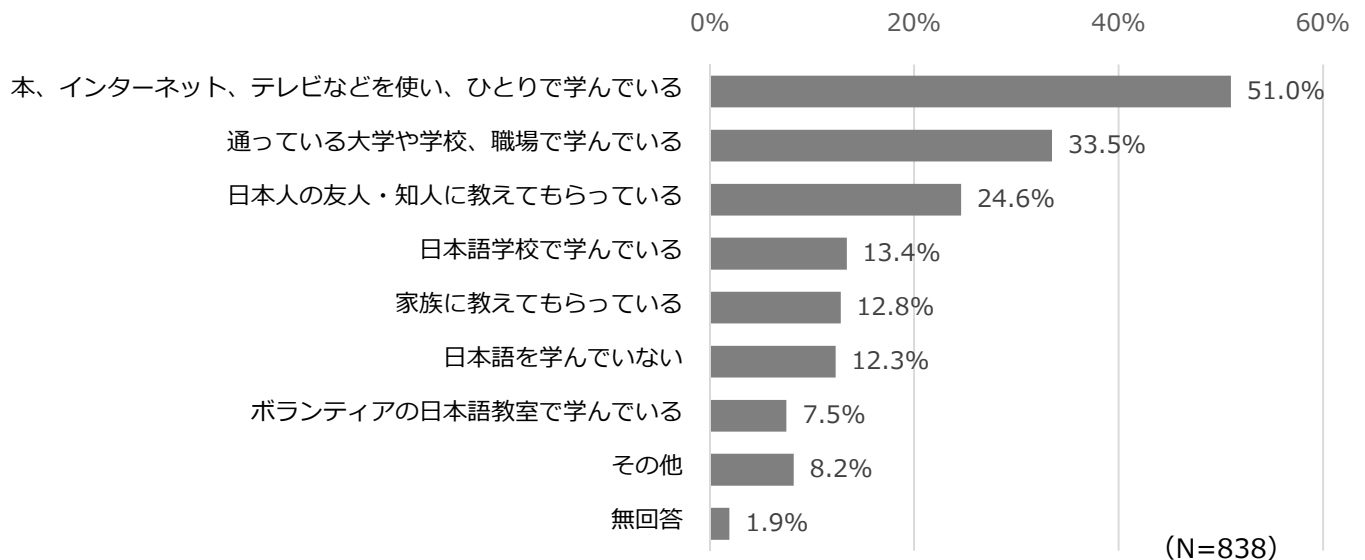


【Q10】

あなたは日本語能力を高めるためにどのような努力をしていますか。あてはまるものすべてに○をつけてください。

「本、インターネット、テレビなどを使い、ひとりで学んでいる」が51.0%と最も多く、ついで「通っている大学や学校、職場で学んでいる」が33.5%、「日本人の友人・知人に教えてもらっている」が24.6%となっている。

No.	カテゴリー名	回答数	%
1	本、インターネット、テレビなどを使い、ひとりで学んでいる	427	51.0%
2	通っている大学や学校、職場で学んでいる	281	33.5%
3	日本人の友人・知人に教えてもらっている	206	24.6%
4	日本語学校で学んでいる	112	13.4%
5	家族に教えてもらっている	107	12.8%
6	日本語を学んでいない	103	12.3%
7	ボランティアの日本語教室で学んでいる	63	7.5%
8	その他	69	8.2%
	無回答	16	1.9%
	全体	1384	





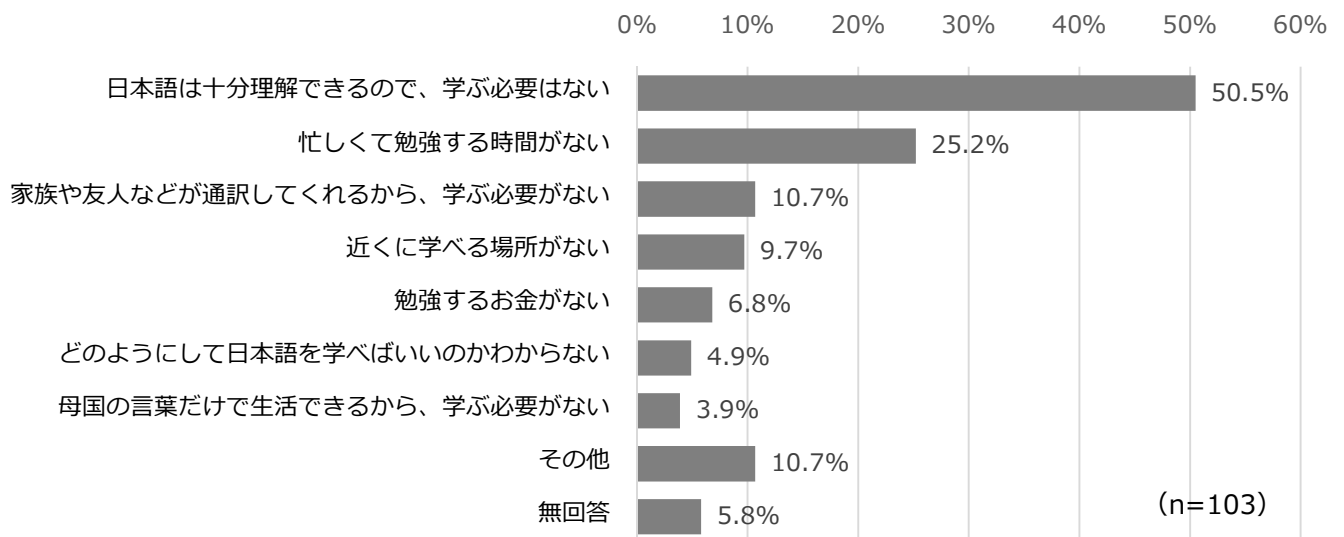
【Q11】

〔Q10で「6 日本語を学んでいない」と答えた方にお聞きします。〕

あなたが日本語を学んでいない理由はなんですか。あてはまるものすべてに○をつけてください。

「日本語は十分に理解できるので、学ぶ必要がない」が半数を占めている一方、4人中1人は「忙しくて勉強する時間がない」と回答している。

No.	カテゴリー名	回答数	%
1	日本語は十分に理解できるので、学ぶ必要はない	52	50.5%
2	忙しくて勉強する時間がない	26	25.2%
3	家族や友人などが通訳してくれるから、学ぶ必要がない	11	10.7%
4	近くに学べる場所がない	10	9.7%
5	勉強するお金がない	7	6.8%
6	どのようにして日本語を学べばいいのかわからない	5	4.9%
7	母国の言葉だけで生活できるから、学ぶ必要がない	4	3.9%
8	その他	11	10.7%
	無回答	6	5.8%
	全体	132	

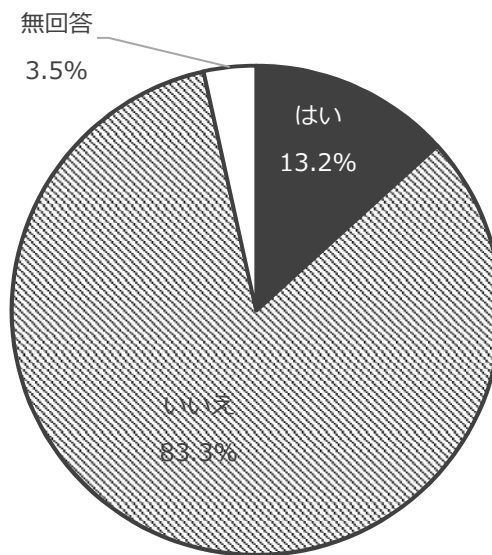


【Q12】

あなたの母国語は英語ですか。あてはまるもの1つに○をつけてください。

母国語が英語ではないと回答した人が8割以上と大半を占めている。

No.	カテゴリー名	回答数	%
1	はい	111	13.2%
2	いいえ	698	83.3%
	無回答	29	3.5%
	全体	838	100.0%



(N=838)

【Q13】

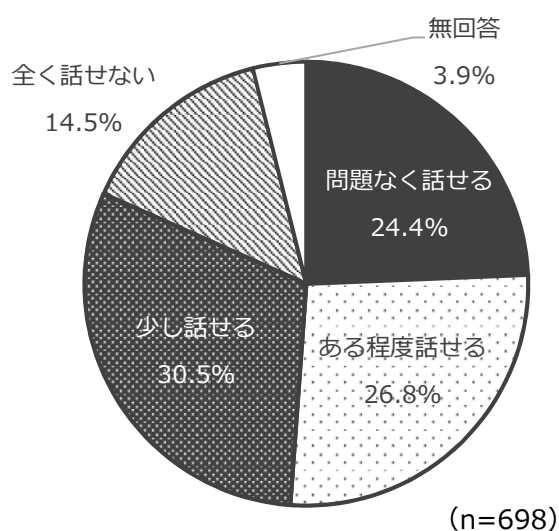
〔Q12で「2 いいえ」と答えた方にお聞きします。〕

あなたの日常生活における英語能力はどのくらいですか。それぞれあてはまるものに○をつけてください。

A 話す

英語を話す能力は、「問題なく話せる」(24.4%)、「ある程度話せる」(26.8%)を合わせると約5割となっている。

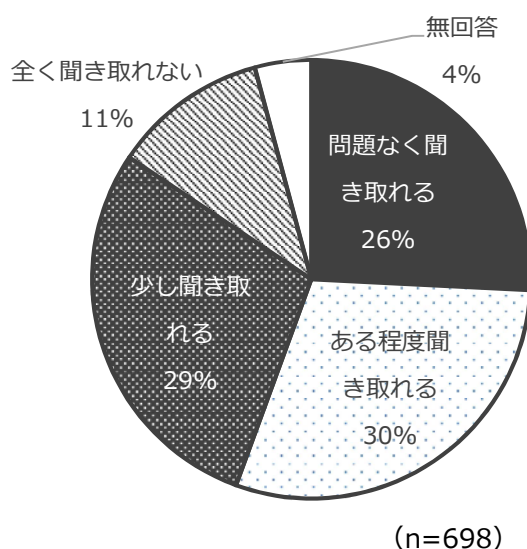
No.	カテゴリー名	回答数	%
1	問題なく話せる	170	24.4%
2	ある程度話せる	187	26.8%
3	少し話せる	213	30.5%
4	全く話せない	101	14.5%
	無回答	27	3.9%
	全体	698	100.0%



B 聞く

英語を聞く能力は、「問題なく聞き取れる」(25.8%)、「ある程度聞き取れる」(29.8%)を合わせると5割を超えている。

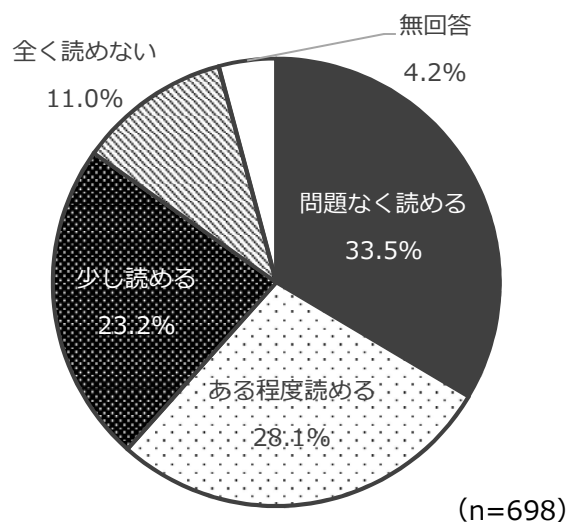
No.	カテゴリー名	回答数	%
1	問題なく聞き取れる	180	25.8%
2	ある程度聞き取れる	208	29.8%
3	少し聞き取れる	201	28.8%
4	全く聞き取れない	80	11.5%
	無回答	29	4.2%
	全体	698	100.0%



### C 読む

英語を読む能力は、「問題なく読める」(33.5%)、「ある程度読める」(28.1%) をあわせると6割を超えている。

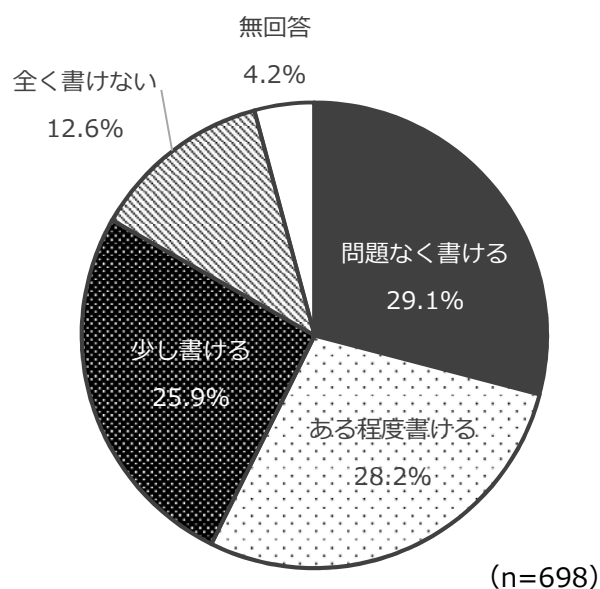
No.	カテゴリー名	回答数	%
1	問題なく読める	234	33.5%
2	ある程度読める	196	28.1%
3	少し読める	162	23.2%
4	全く読めない	77	11.0%
	無回答	29	4.2%
	全体	698	100.0%



### D 書く

英語を書く能力は、「問題なく書ける」(29.1%)、「ある程度書ける」(28.2%) をあわせると5割を超えている。

No.	カテゴリー名	回答数	%
1	問題なく書ける	203	29.1%
2	ある程度書ける	197	28.2%
3	少し書ける	181	25.9%
4	全く書けない	88	12.6%
	無回答	29	4.2%
	全体	698	100.0%



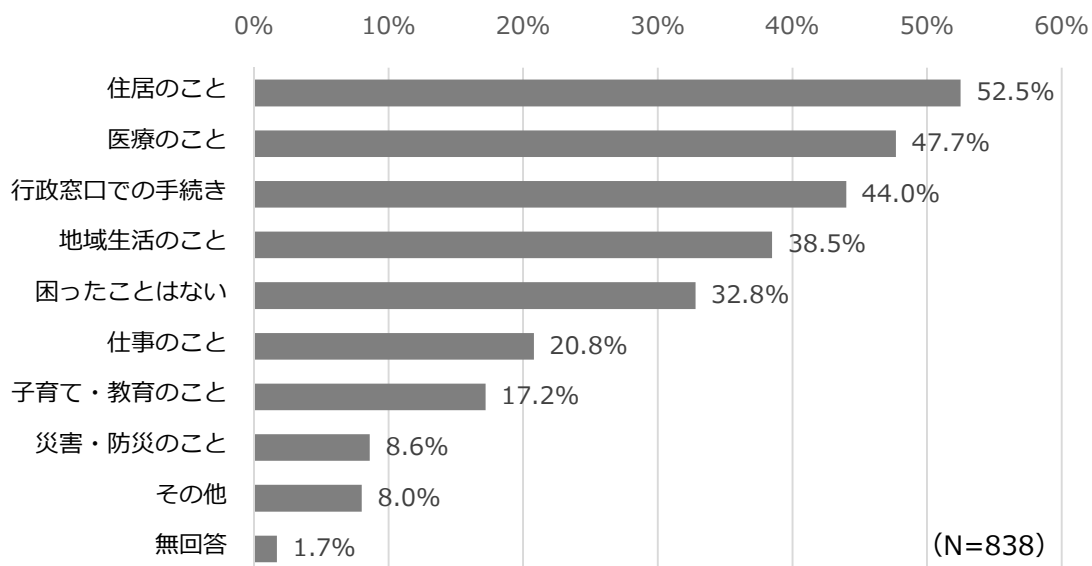
### C 日常生活についてお聞きします。

【Q14】

あなたが日常生活で困ること、または、これまでに困ることがあったことは何ですか。あてはまるものすべてに○をつけてください。

日常生活で困ることは、「住居のこと」が52.5%と最も多く、ついで「医療のこと」47.7%、「行政窓口での手続き」44.0%となっている。

No.	カテゴリー名	回答数	%
1	住居のこと	440	52.5%
2	医療のこと	400	47.7%
3	行政窓口での手続き	369	44.0%
4	地域生活のこと	323	38.5%
5	困ったことはない	275	32.8%
6	仕事のこと	174	20.8%
7	子育て・教育のこと	144	17.2%
8	災害・防災のこと	72	8.6%
9	その他	67	8.0%
	無回答	14	1.7%
	全体	2278	

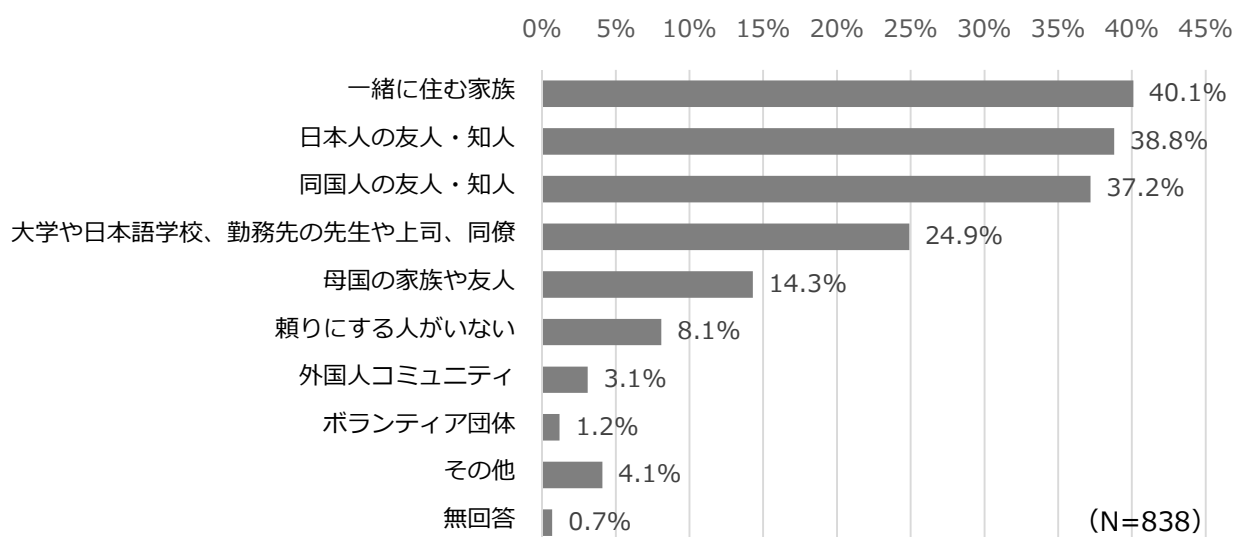


【Q15】

あなたが日常生活の中で、主に頼りにするのは誰ですか。あてはまるものすべてに○をつけてください。

日常生活の中で、主に頼りにする人は、「一緒に住む家族」が40.1%と最も多く、ついで「日本人の友人・知人」が38.8%、「同国人の友人・知人」が37.2%となっている。

No.	カテゴリー名	回答数	%
1	一緒に住む家族	336	40.1%
2	日本人の友人・知人	325	38.8%
3	同国人の友人・知人	312	37.2%
4	大学や日本語学校、勤務先の先生や上司、同僚	209	24.9%
5	母国の家族や友人	120	14.3%
6	頼りにする人がいない	68	8.1%
7	外国人コミュニティ	26	3.1%
8	ボランティア団体	10	1.2%
9	その他	34	4.1%
	無回答	6	0.7%
	全体	1446	

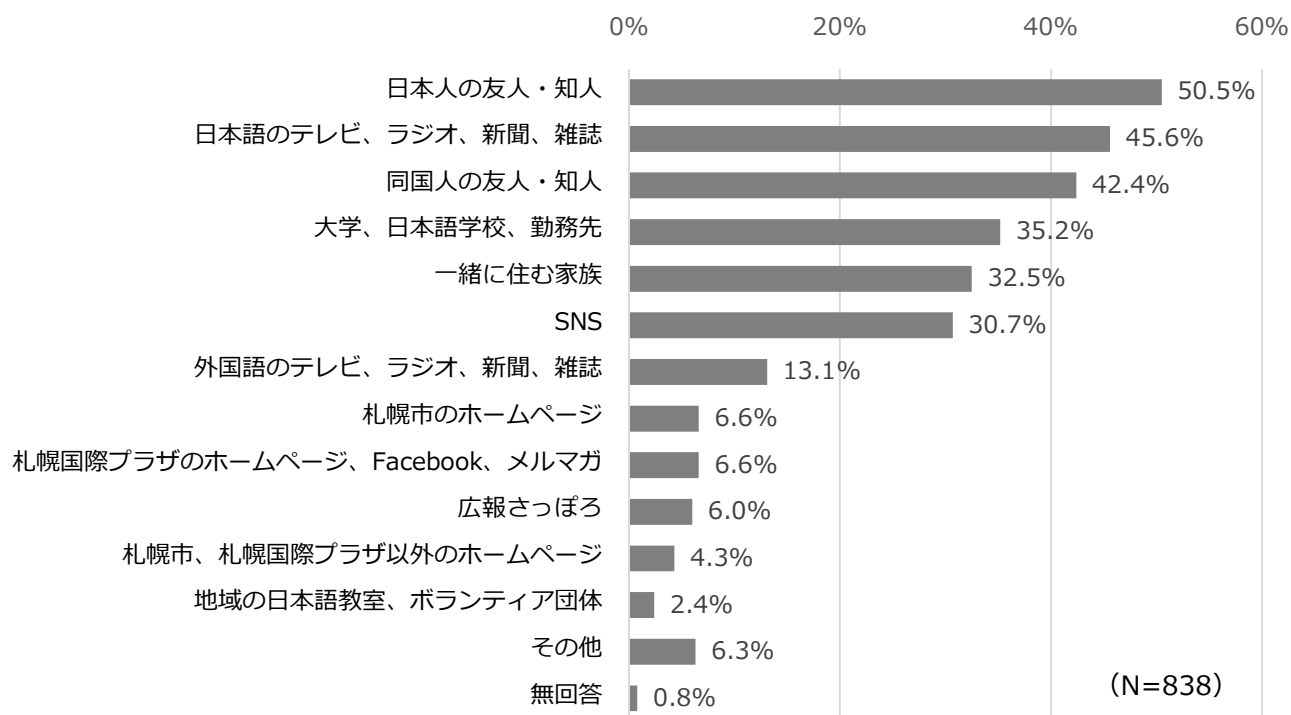


【Q16】

あなたは生活に必要な情報をどこから得ていますか。よく利用するものをいくつでも選んでください。

生活に必要な情報の入手先は、「日本人の友人・知人」が50.5%と最も多く、ついで「日本語のテレビ、ラジオ、新聞、雑誌」が45.6%、「同国人の友人・知人」が42.4%となっている。

No.	カテゴリー名	回答数	%
1	日本人の友人・知人	423	50.5%
2	日本語のテレビ、ラジオ、新聞、雑誌	382	45.6%
3	同国人の友人・知人	355	42.4%
4	大学、日本語学校、勤務先	295	35.2%
5	一緒に住む家族	272	32.5%
6	SNS	257	30.7%
7	外国語のテレビ、ラジオ、新聞、雑誌	110	13.1%
8	札幌市のホームページ	55	6.6%
9	札幌国際プラザのホームページ、Facebook、メルマガ	55	6.6%
10	広報さっぽろ	50	6.0%
11	札幌市、札幌国際プラザ以外のホームページ	36	4.3%
12	地域の日本語教室、ボランティア団体	20	2.4%
13	その他	53	6.3%
	無回答	7	0.8%
	全体	2370	

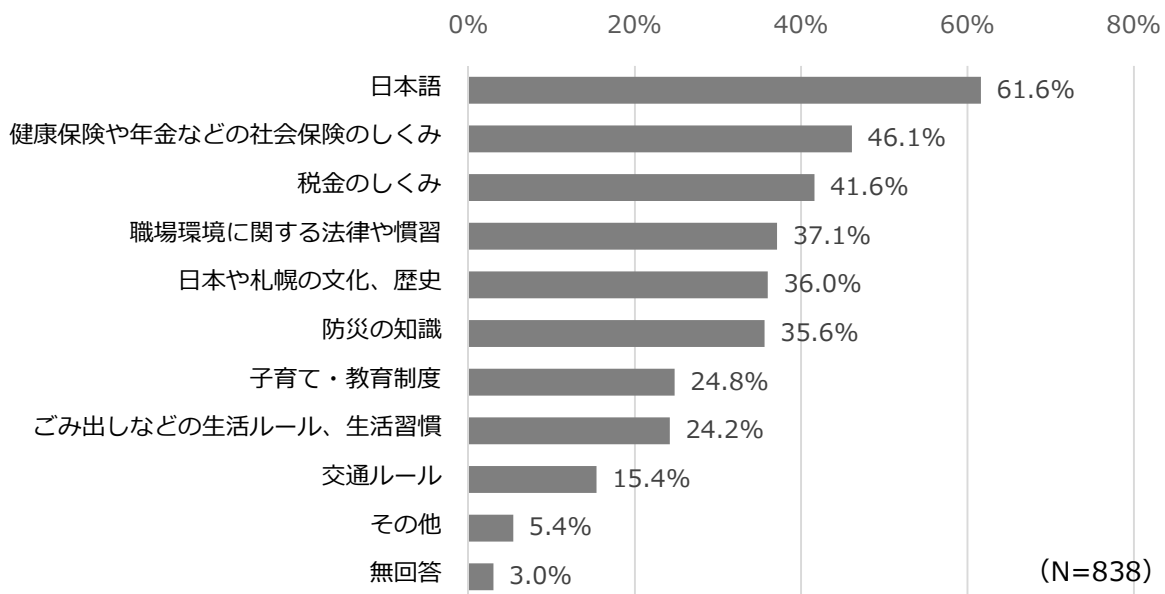


【Q17】

あなたは、これから札幌で暮らしていく上で、どんなことを学ぶ必要があると思いますか。または、学びたいですか。あてはまるものすべてに○をつけてください。

これから札幌で暮らしていく上で、学ぶ必要があると思うことは、「日本語」が61.6%と最も多く、ついで「健康保険や年金などの社会保険のしくみ」が46.1%、「税金のしくみ」が41.6%となっている。

No.	カテゴリー名	回答数	%
1	日本語	516	61.6%
2	健康保険や年金などの社会保険のしくみ	386	46.1%
3	税金のしくみ	349	41.6%
4	職場環境に関する法律や慣習	311	37.1%
5	日本や札幌の文化、歴史	302	36.0%
6	防災の知識	298	35.6%
7	子育て・教育制度	208	24.8%
8	ごみ出しなどの生活ルール、生活習慣	203	24.2%
9	交通ルール	129	15.4%
10	その他	45	5.4%
	無回答	25	3.0%
	全体	2772	





## C-1 行政窓口での手続きについてお聞きします。

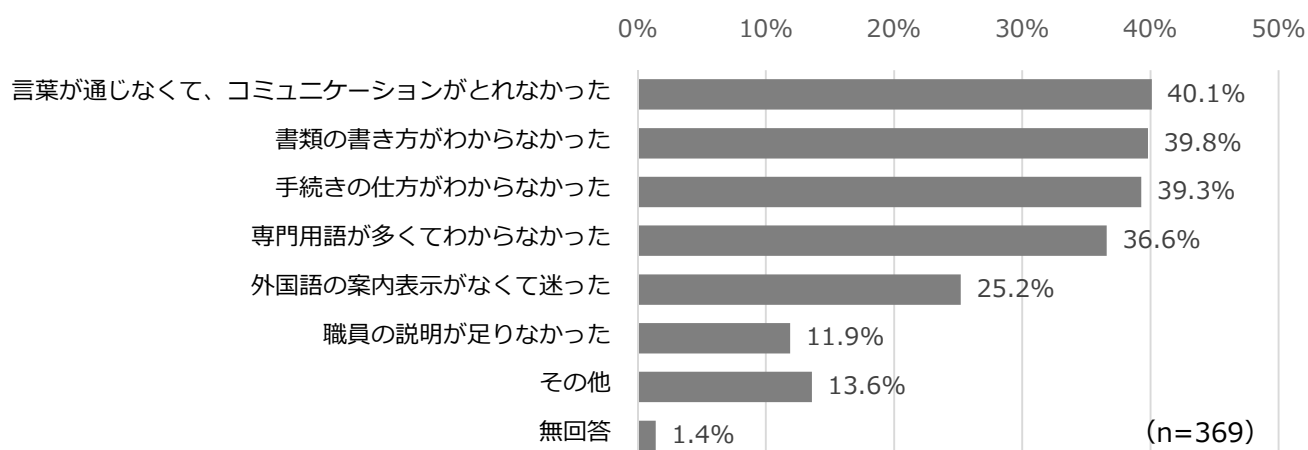
【Q18】

〔Q14 で「1 行政窓口での手続き」に○をつけた方にお聞きします。〕

あなたが行政窓口で手続きをしようとしたとき、困ること、または、これまでに困ったことは何ですか。あてはまるものすべてに○をつけてください。

行政窓口での手続きで困ること、または、これまでに困ったことがある、と答えた人のうち、「言葉が通じなくて、コミュニケーションがとれなかった」、「手続きの仕方がわからなかった」、「書類の書き方がわからなかった」がそれぞれ約 4 割となっている。

No.	カテゴリー名	回答数	%
1	言葉が通じなくて、コミュニケーションがとれなかった	148	40.1%
2	書類の書き方がわからなかった	147	39.8%
3	手続きの仕方がわからなかった	145	39.3%
4	専門用語が多くてわからなかった	135	36.6%
5	外国語の案内表示がなくて迷った	93	25.2%
6	職員の説明が足りなかった	44	11.9%
7	その他	50	13.6%
	無回答	5	1.4%
	全体	767	



## C-2 住居についてお聞きします。

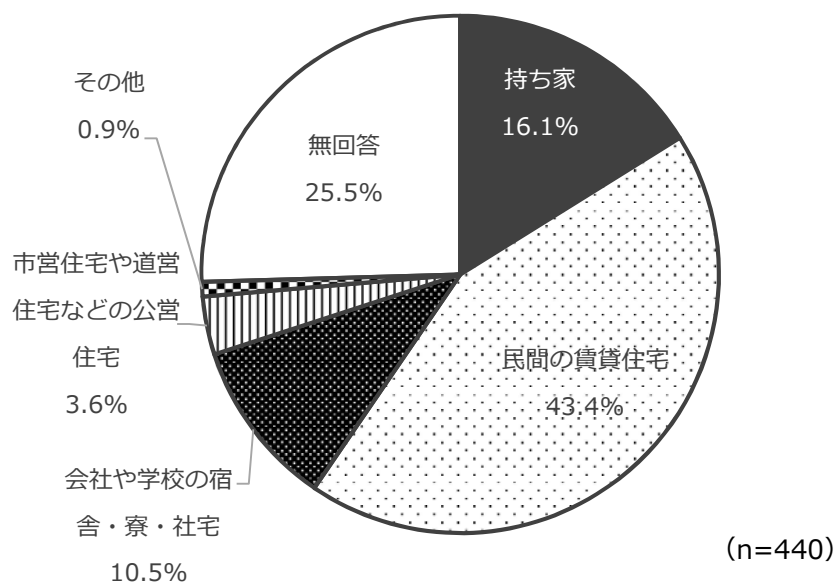
〔Q14で「2 住居のこと」に○をつけた方にお聞きします。〕

【Q19】

あなたは、現在どのような家に住んでいますか。あてはまるもの1つに○をつけてください。

住居のことで困ること、または、これまでに困ったことがあると答えた人が、現在住んでいる家は、「民間の賃貸住宅」が43.4%と最も多く、ついで「持ち家」が16.1%、「会社や学校の宿舎・寮・社宅」が10.5%となっている。

No.	カテゴリー名	回答数	%
1	持ち家	71	16.1%
2	民間の賃貸住宅	191	43.4%
3	会社や学校の宿舎・寮・社宅	46	10.5%
4	市営住宅や道営住宅などの公営住宅	16	3.6%
5	その他	4	0.9%
	無回答	112	25.5%
	全体	440	100.0%

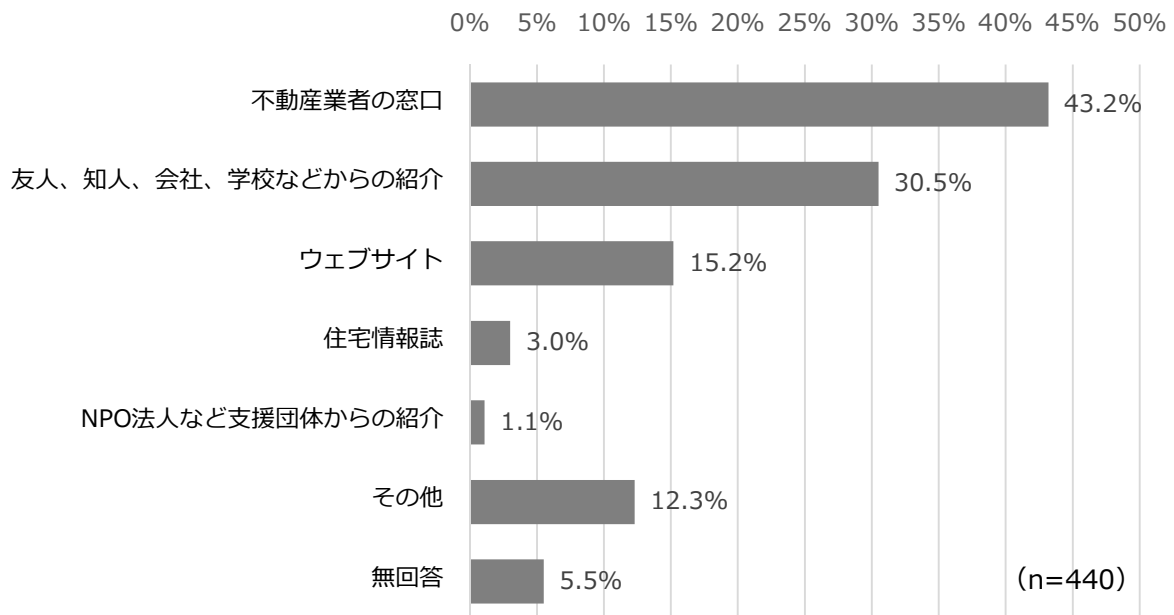


【Q20】

あなたは、現在住んでいる家をどのようにして見つけましたか。あてはまるものすべてに○をつけてください。

住居のことで困ること、または、これまでに困ったことがあると答えた人が、現在住んでいる家を見つけた方法は、「不動産業者の窓口」が43.2%と最も多く、ついで「友人、知人、会社、学校などからの紹介」が30.5%、「ウェブサイト」が15.2%となっている。

No.	カテゴリー名	回答数	%
1	不動産業者の窓口	190	43.2%
2	友人、知人、会社、学校などからの紹介	134	30.5%
3	ウェブサイト	67	15.2%
4	住宅情報誌	13	3.0%
5	NPO 法人など支援団体からの紹介	5	1.1%
6	その他	54	12.3%
	無回答	24	5.5%
	全体	487	

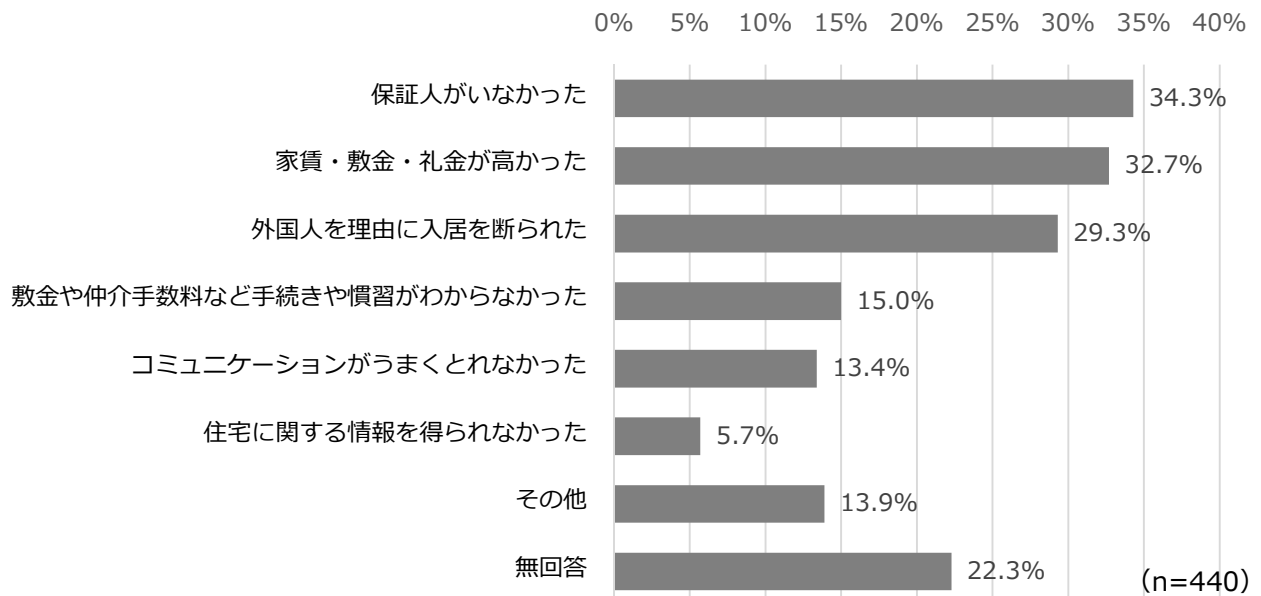


【Q21】

あなたが、家を探すうえで、困ったこと、または困っていることはなんですか。あてはまるものすべてに○をつけてください。

住居のことで困ること、または、これまでに困ったことがあると答えた人が、家を探すうえで困ったこと、または困っていることは、「保証人がいなかった」が34.3%と最も多く、ついで「家賃・敷金・礼金が高かった」が32.7%、「外国人を理由に入居を断られた」が29.3%となっている。

No.	カテゴリー名	回答数	%
1	保証人がいなかった	151	34.3%
2	家賃・敷金・礼金が高かった	144	32.7%
3	外国人を理由に入居を断られた	129	29.3%
4	敷金や仲介手数料など手続きや慣習がわからなかった	66	15.0%
5	コミュニケーションがうまくとれなかった	59	13.4%
6	住宅に関する情報を得られなかった	25	5.7%
7	その他	61	13.9%
	無回答	98	22.3%
	全体	733	



### C-3 地域生活についてお聞きします。

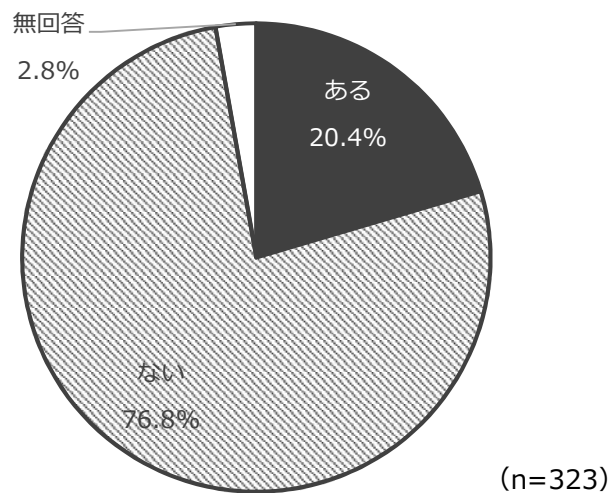
【Q22】

〔Q14で「3 地域生活のこと」に○をつけた方にお聞きします。〕

あなたは、生活するうえで地域の方々とトラブルになったことや、困ったことはありますか。

地域生活のことで困ること、または、これまでに困ったことがあると答えた人が、生活するうえで地域の方々とトラブルになったことや、困ったことが「ある」と回答した人は20.4%、「ない」と回答した人は76.8%となっている。

No.	カテゴリー名	回答数	%
1	ある	66	20.4%
2	ない	248	76.8%
	無回答	9	2.8%
	全体	323	100.0%



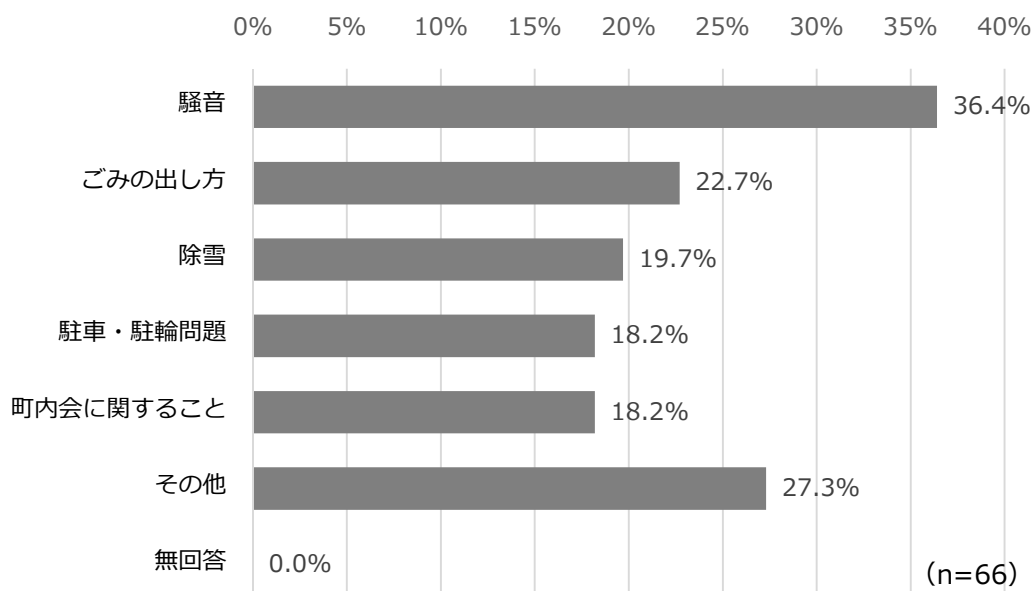
【Q23】

〔Q22で「1 ある」と答えた方にお聞きします。〕

どのようなことでトラブルになりましたか。あてはまるものすべてに○をつけてください。

生活するうえで地域の方々とトラブルになったことや、困ったことがあると答えた人のうち、トラブルの内容は、「騒音」が36.4%と最も多く、ついで「その他」が27.3%、「ごみの出し方」が22.7%となっている。

No.	カテゴリー名	回答数	%
1	騒音	24	36.4%
2	ごみの出し方	15	22.7%
3	除雪	13	19.7%
4	駐車・駐輪問題	12	18.2%
5	町内会に関すること	12	18.2%
6	その他	18	27.3%
	無回答	0	0.0%
	全体	94	



#### C-4 医療についてお聞きします。

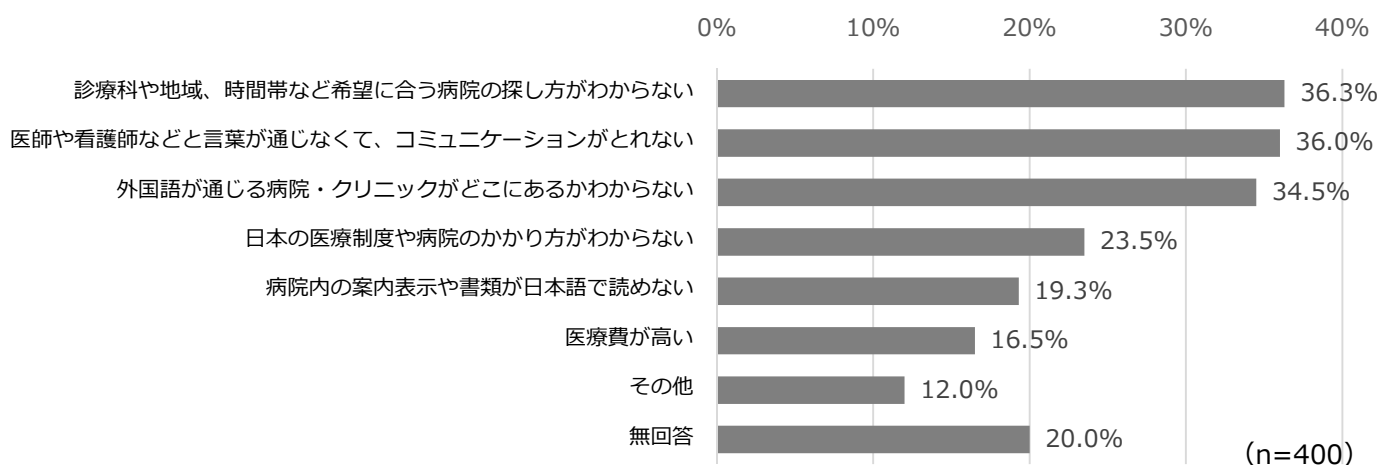
〔Q14で「4 医療のこと」に○をつけた方にお聞きします。〕

【Q24】

あなたや家族が病気やけがで病院に行くとき、困ることは何ですか。あてはまるものすべてに○をつけてください。

医療のことで困ること、または、これまでに困ったことがあると答えた人が、病院に行くとき、困ることは、「診療科や地域、時間帯など希望に合う病院の探し方がわからない」が36.3%、「医師や看護師などと言葉が通じなくて、コミュニケーションがとれない」が36.0%、「外国語が通じる病院・クリニックがどこにあるかわからない」が34.5%と、ほぼ同じ割合であり、他の項目よりも多くなっている。

No.	カテゴリー名	回答数	%
1	診療科や地域、時間帯など希望に合う病院の探し方がわからない	145	36.3%
2	医師や看護師などと言葉が通じなくて、コミュニケーションがとれない	144	36.0%
3	外国語が通じる病院・クリニックがどこにあるかわからない	138	34.5%
4	日本の医療制度や病院のかかり方がわからない	94	23.5%
5	病院内の案内表示や書類が日本語で読めない	77	19.3%
6	医療費が高い	66	16.5%
7	その他	48	12.0%
	無回答	80	20.0%
	全体	792	

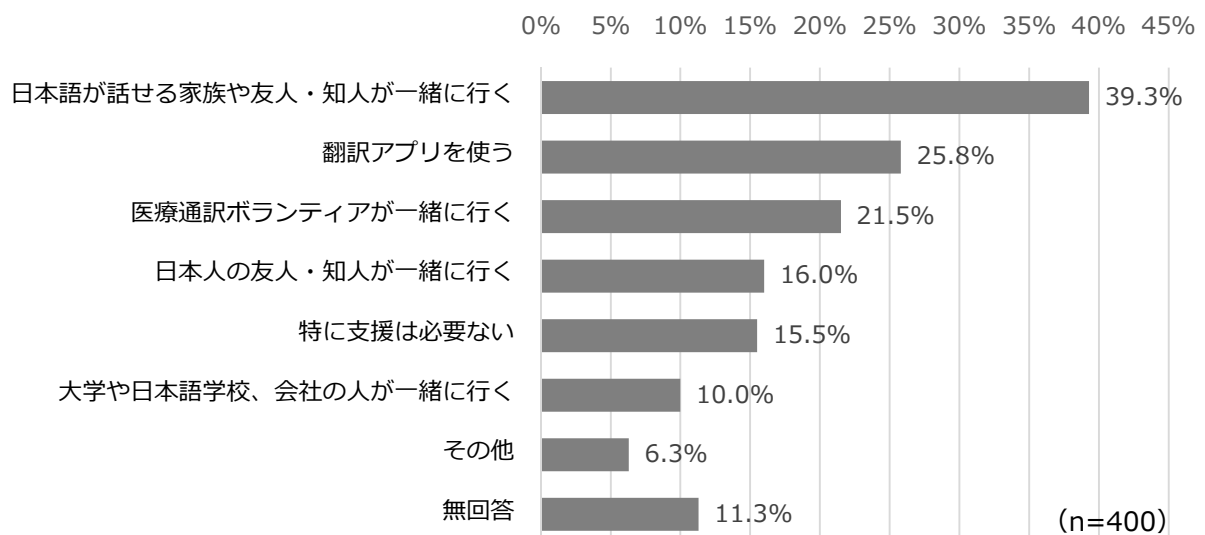


【Q25】

病院で言葉が通じないとき、あなたはどのように言葉の支援をしてほしいですか。あてはまるものすべてに○をつけてください。

医療のことで困ること、または、これまでに困ったことがあると答えた人が、病院で言葉が通じないとき、支援をしてほしい方法は、「日本語が話せる家族や友人・知人が一緒に行く」が39.3%と最も多く、ついで「翻訳アプリを使う」が25.8%、「医療通訳ボランティアが一緒に行く」が21.5%となっている。

No.	カテゴリー名	回答数	%
1	日本語が話せる家族や友人・知人が一緒に行く	157	39.3%
2	翻訳アプリを使う	103	25.8%
3	医療通訳ボランティアが一緒に行く	86	21.5%
4	日本人の友人・知人が一緒に行く	64	16.0%
5	特に支援は必要ない	62	15.5%
6	大学や日本語学校、会社の人と一緒にいく	40	10.0%
7	その他	25	6.3%
	無回答	45	11.3%
	全体	582	





## C-5 子育て・教育についてお聞きします。

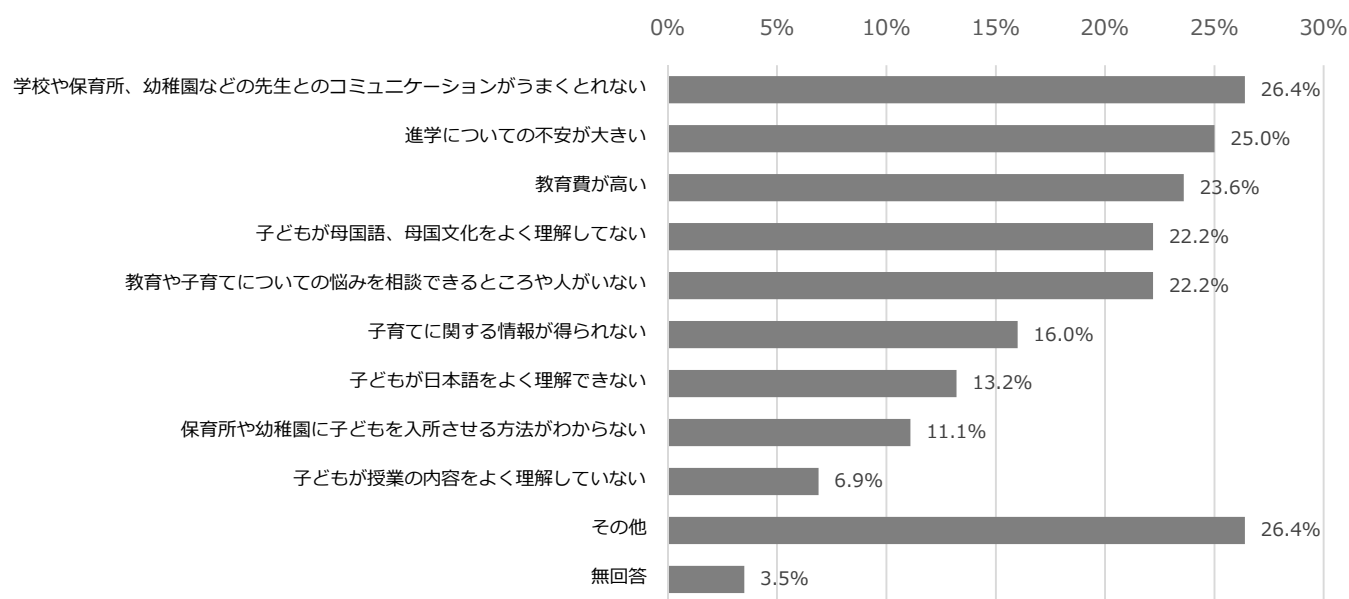
【Q26】

〔Q14 で「5 子育て・教育のこと」に○をつけた方にお聞きします。〕

あなたは、子育てや子どもの教育について、どのようなことを心配したり、困ったりしていますか。あてはまるものすべてに○をつけてください。

子育て・教育のことで困ること、または、これまでに困ったことがあると答えた人が、心配したり、困ったりしていることは、「学校や保育所、幼稚園などの先生とのコミュニケーションがうまくとれない」、「その他」が 26.4%と最も多く、ついで「進学についての不安が大きい」が 25.0%、「教育費が高い」が 23.6%となっている。

No.	カテゴリー名	回答数	%
1	学校や保育所、幼稚園などの先生とのコミュニケーションがうまくとれない	38	26.4%
2	進学についての不安が大きい	36	25.0%
3	教育費が高い	34	23.6%
4	子どもが母国語、母国文化をよく理解してない	32	22.2%
5	教育や子育てについての悩みを相談できるところや人がいない	32	22.2%
6	子育てに関する情報が得られない	23	16.0%
7	子どもが日本語をよく理解できない	19	13.2%
8	保育所や幼稚園に子どもを入所させる方法がわからない	16	11.1%
9	子どもが授業の内容をよく理解していない	10	6.9%
10	その他	38	26.4%
	無回答	5	3.5%
	全体	283	



(n=144)

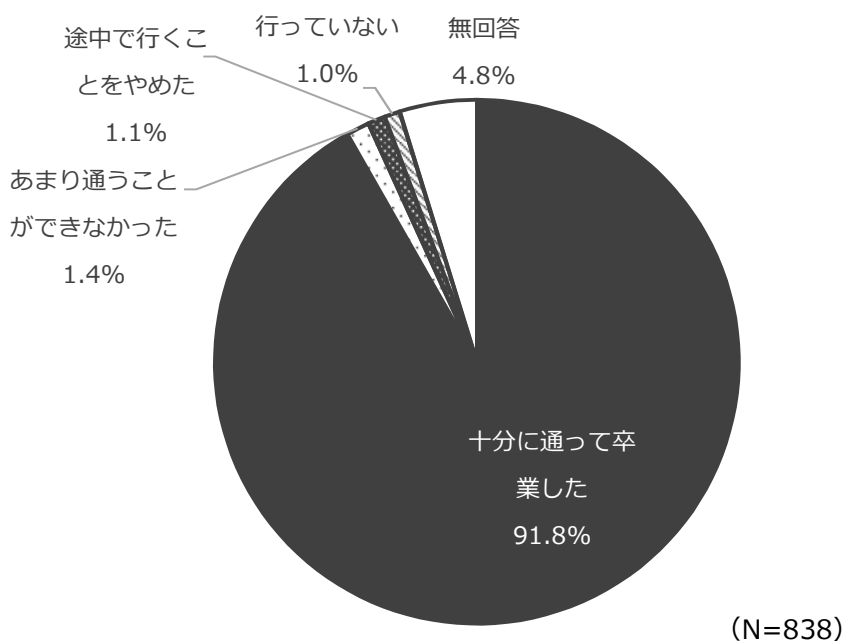
#### D 学び直しについてお聞きします。

【Q27】

あなたの中学校段階（13歳～15歳ころに通っていた学校、母国の学校など日本以外の学校も含みます）の通学状況を教えてください。あてはまるもの1つに○をつけてください。

中学校段階の通学状況は「十分に通って卒業した」が9割超と大半を占めている。

No.	カテゴリー名	回答数	%
1	十分に通って卒業した	769	91.8%
2	あまり通うことができなかった	12	1.4%
3	途中で行くことをやめた	9	1.1%
4	行っていない	8	1.0%
	無回答	40	4.8%
	全体	838	100.0%

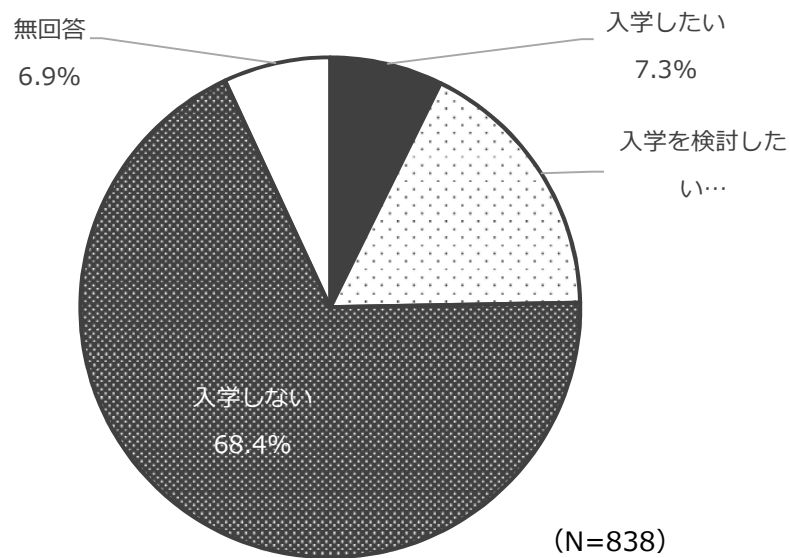


【Q28】

札幌市は、夜に通うことができる、15歳以上の人の学び直しのための中学校を2022年に設置する予定です（授業時間は17時30分から21時頃）。あなたはこの学校に通いたいと思いますか。

夜間中学に、「入学したい」が7.3%、「入学を検討したい」が17.4%となっている。

No.	カテゴリー名	回答数	%
1	入学したい	61	7.3%
2	入学を検討したい	146	17.4%
3	入学しない	573	68.4%
	無回答	58	6.9%
	全体	838	100.0%

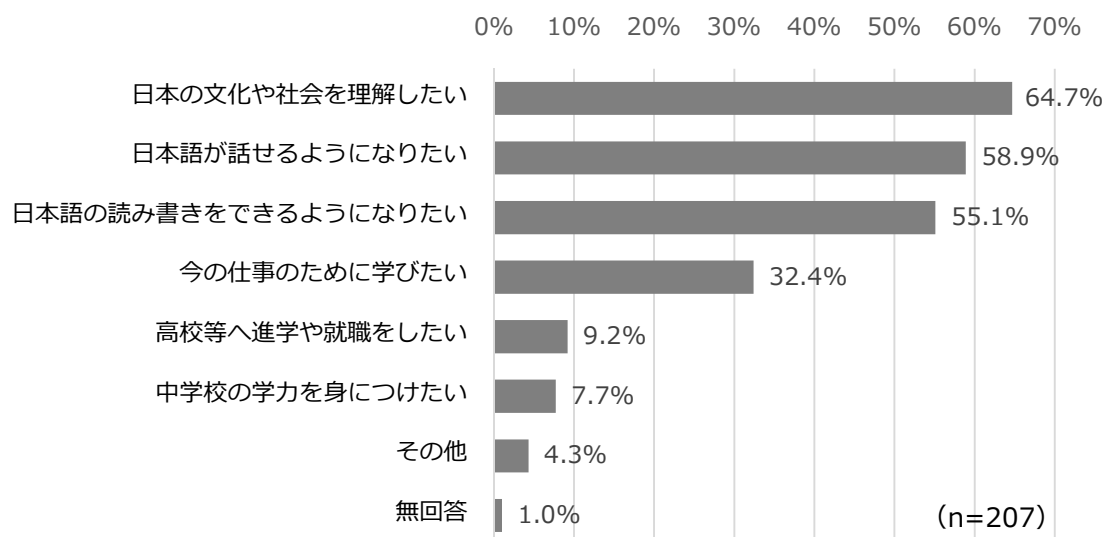


【Q29】

〔Q28で「1 入学したい」または「2 入学を検討したい」と答えた方にお聞きします。〕  
 入学したい、または入学を検討したい理由は何ですか。あてはまるものすべてに○をつけてください。

夜間中学に入学したい、または入学を検討したい理由は、「日本の文化や社会を理解したい」が64.7%と最も多く、ついで「日本語が話せるようになりたい」が58.9%、「日本語の読み書きをできるようになりたい」が55.1%となっている。

No.	カテゴリー名	回答数	%
1	日本の文化や社会を理解したい	134	64.7%
2	日本語が話せるようになりたい	122	58.9%
3	日本語の読み書きをできるようになりたい	114	55.1%
4	今の仕事のために学びたい	67	32.4%
5	高校等へ進学や就職をしたい	19	9.2%
6	中学校の学力を身につけたい	16	7.7%
7	その他	9	4.3%
	無回答	2	1.0%
	全体	483	



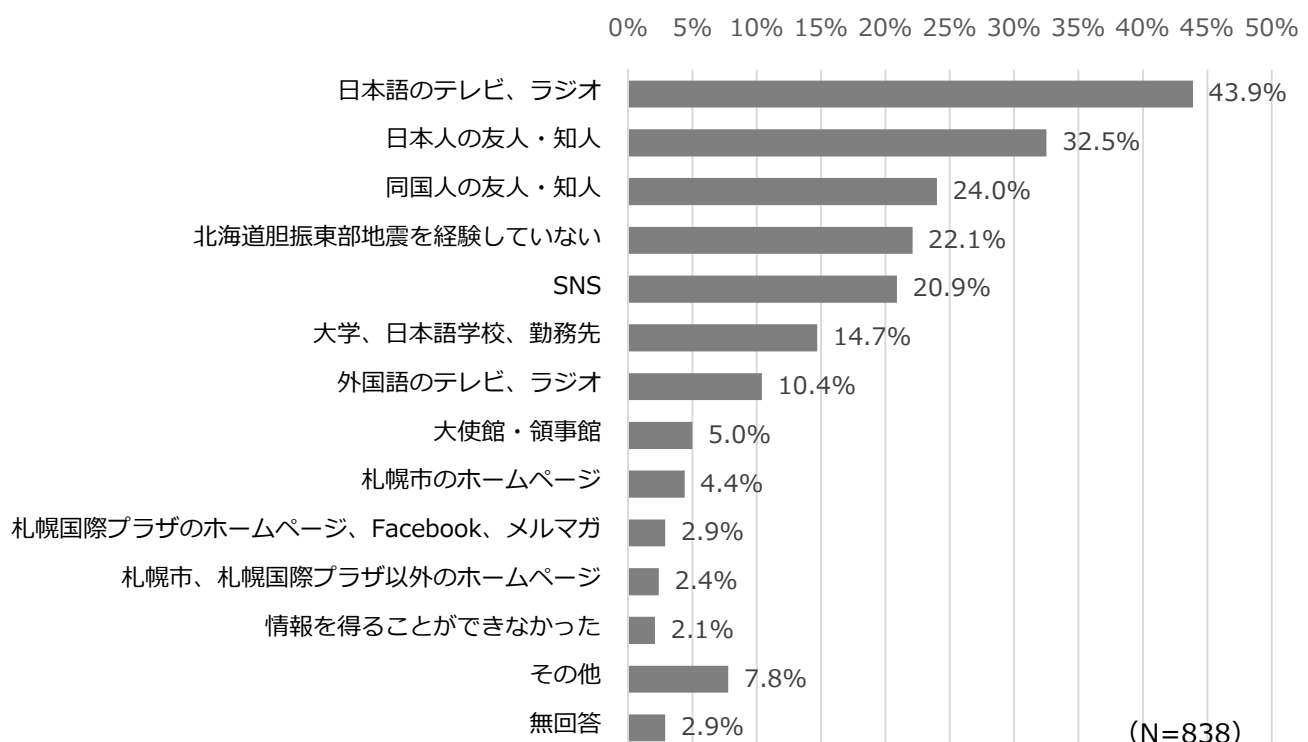
## E 災害・防災についてお聞きします。

【Q30】

あなたは2018年9月6日に発生した北海道胆振東部地震のとき、知りたい情報をどこから得ましたか。あてはまるものすべてに○をつけてください。

北海道胆振東部地震のとき、知りたい情報の得たところは、「日本語のテレビ・ラジオ」が43.9%と最も多く、ついで「日本人の友人・知人」が32.5%、「同国人の友人・知人」が24.0%となっている。

No.	カテゴリー名	回答数	%
1	日本語のテレビ、ラジオ	368	43.9%
2	日本人の友人・知人	272	32.5%
3	同国人の友人・知人	201	24.0%
4	北海道胆振東部地震を経験していない	185	22.1%
5	SNS	175	20.9%
6	大学、日本語学校、勤務先	123	14.7%
7	外国語のテレビ、ラジオ	87	10.4%
8	大使館・領事館	42	5.0%
9	札幌市のホームページ	37	4.4%
10	札幌国際プラザのホームページ、Facebook、メルマガ	24	2.9%
11	札幌市、札幌国際プラザ以外のホームページ	20	2.4%
12	情報を得ることができなかった	18	2.1%
13	その他	65	7.8%
	無回答	24	2.9%
	全体	1641	

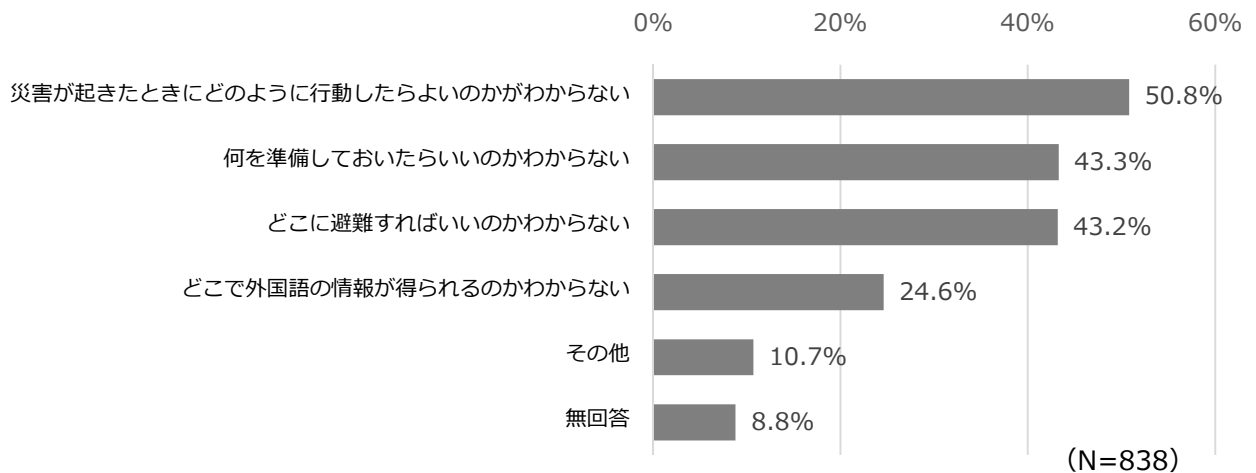


【Q31】

あなたは地震や台風などの災害に対して、どんなことに不安を感じますか。あてはまるものすべてに○をつけてください。

災害に対して感じる不安は、「災害が起きたときにどのように行動したらよいかかわからない」が50.8%と最も多く、ついで「何を準備しておいたらいいかわからない」が43.3%、「どこに避難すればいいかわからない」が43.2%となっている。

No.	カテゴリー名	回答数	%
1	災害が起きたときにどのように行動したらよいかかわからない	426	50.8%
2	何を準備しておいたらいいかわからない	363	43.3%
3	どこに避難すればいいかわからない	362	43.2%
4	どこで外国語の情報が得られるかわからない	206	24.6%
5	その他	90	10.7%
	無回答	74	8.8%
	全体	1521	

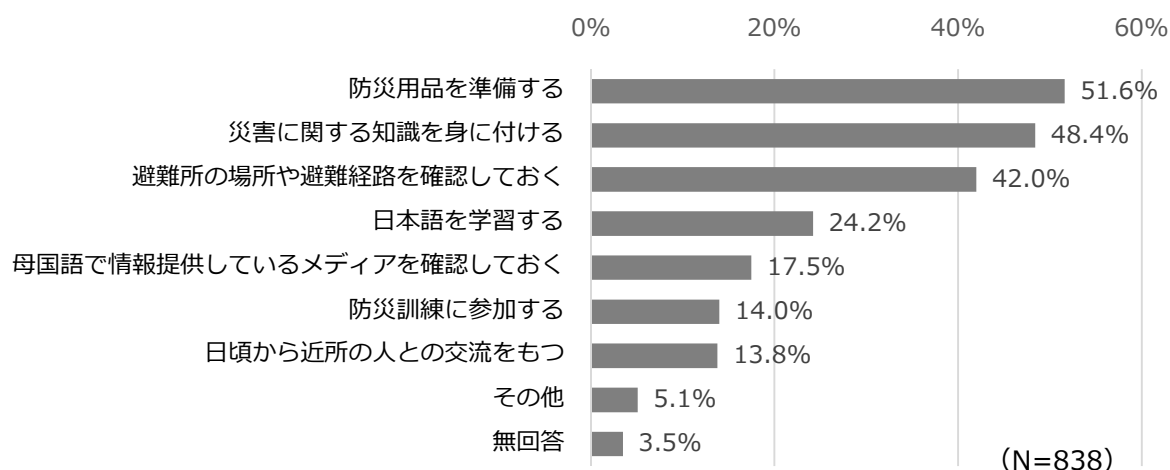


【Q32】

あなたは日頃から災害に対してどのような備えをしていますか。あてはまるものすべてに○をつけてください。

災害に対して行っている備えは、「防災用品を準備する」が51.6%と最も多く、ついで「災害に関する知識を身に付ける」が48.4%、「避難所の場所や避難経路を確認しておく」が42.0%となっている。

No.	カテゴリー名	回答数	%
1	防災用品を準備する	432	51.6%
2	災害に関する知識を身に付ける	406	48.4%
3	避難所の場所や避難経路を確認しておく	352	42.0%
4	日本語を学習する	203	24.2%
5	母国語で情報提供しているメディアを確認しておく	147	17.5%
6	防災訓練に参加する	117	14.0%
7	日頃から近所の人との交流をもつ	116	13.8%
8	その他	43	5.1%
	無回答	29	3.5%
	全体	1845	



## F 地域参加についてお聞きします。

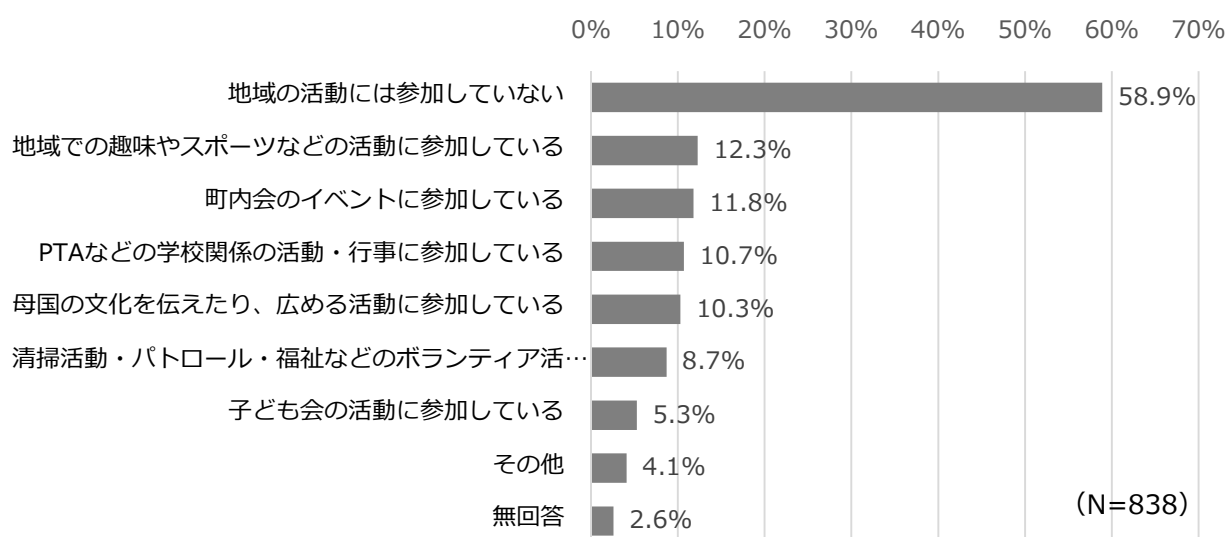
【Q33】

あなたは、日本人と一緒に地域の活動に参加していますか。あてはまるものすべてに○をつけてください。

日本人と一緒に「地域の活動には参加していない」が約6割となっている。

一方、日本人と一緒に地域の活動に参加しているものは、「地域での趣味やスポーツなどの活動に参加している」が12.3%と最も多く、ついで「町内会のイベントに参加している」が11.8%となっている。

No.	カテゴリー名	回答数	%
1	地域の活動には参加していない	494	58.9%
2	地域での趣味やスポーツなどの活動に参加している	103	12.3%
3	町内会のイベントに参加している	99	11.8%
4	PTAなどの学校関係の活動・行事に参加している	90	10.7%
5	母国の文化を伝えたり、広める活動に参加している	86	10.3%
6	清掃活動・パトロール・福祉などのボランティア活動に参加している	73	8.7%
7	子ども会の活動に参加している	44	5.3%
8	その他	34	4.1%
	無回答	22	2.6%
	全体	1045	





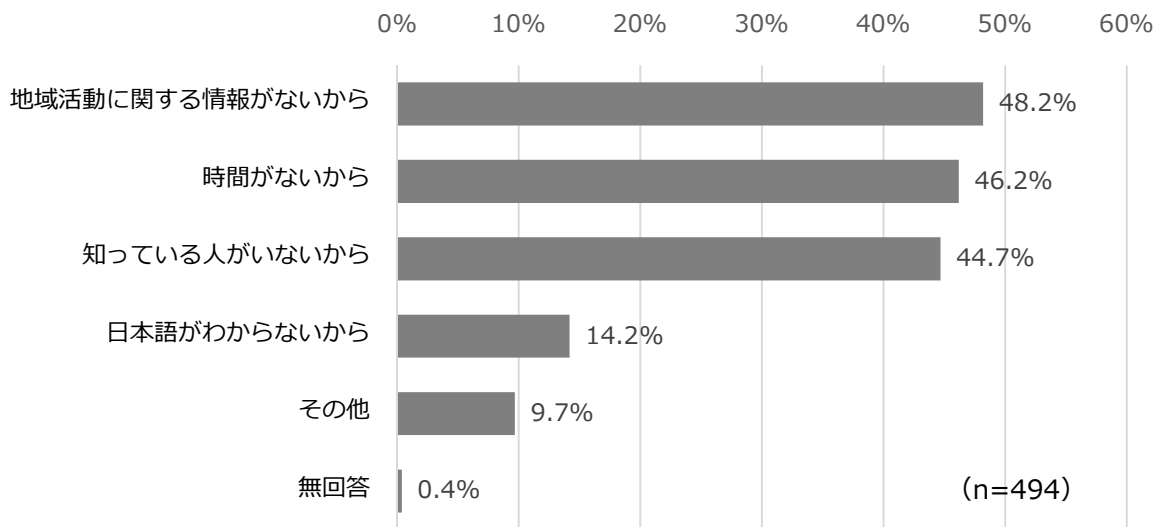
【Q34】

〔Q33で「8 地域の活動には参加していない」と答えた方にお聞きします。〕

あなたが地域の活動に参加しない理由は何ですか。あてはまるものすべてに○をつけてください。

地域の活動に参加しない理由は、「地域活動に関する情報がないから」が48.2%と最も多く、ついで「時間がないから」が46.2%、「知っている人がいないから」が44.7%となっている。

No.	カテゴリー名	回答数	%
1	地域活動に関する情報がないから	238	48.2%
2	時間がないから	228	46.2%
3	知っている人がいないから	221	44.7%
4	日本語がわからないから	70	14.2%
5	その他	48	9.7%
	無回答	2	0.4%
	全体	807	

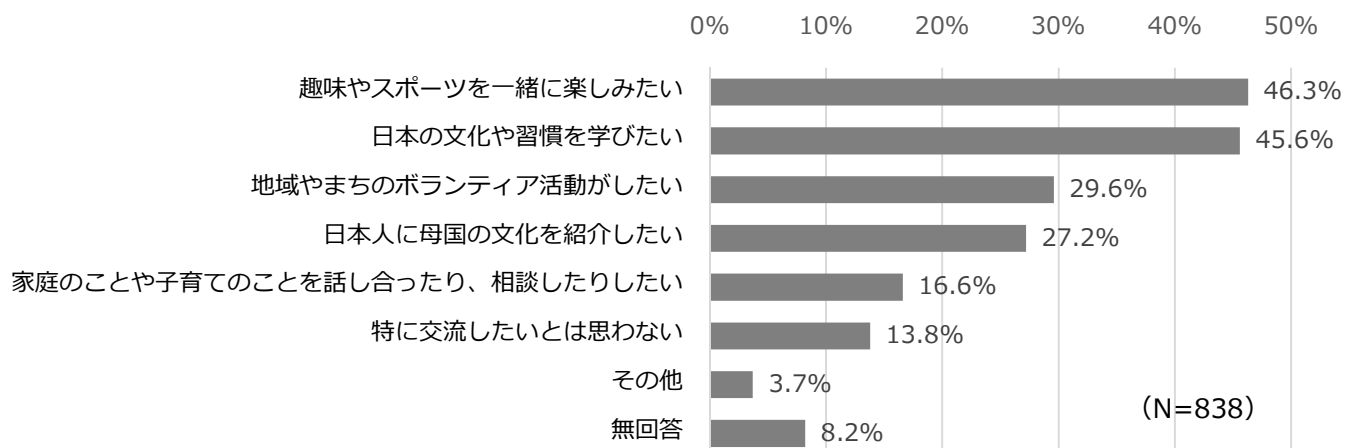


【Q35】

あなたは、今後、地域の日本人とどのような交流をしたいと思いますか。あてはまるものすべてに○をつけてください。

今後、地域の日本人としたい交流は、「趣味やスポーツを一緒に楽しみたい」が46.3%と最も多く、ついで「日本の文化や習慣を学びたい」が45.6%、「地域やまちのボランティア活動がしたい」が29.6%となっている。

No.	カテゴリー名	回答数	%
1	趣味やスポーツを一緒に楽しみたい	388	46.3%
2	日本の文化や習慣を学びたい	382	45.6%
3	地域やまちのボランティア活動がしたい	248	29.6%
4	日本人に母国の文化を紹介したい	228	27.2%
5	家庭のことや子育てのことを話し合ったり、相談したりしたい	139	16.6%
6	特に交流したいとは思わない	116	13.8%
7	その他	31	3.7%
	無回答	69	8.2%
	全体	1601	



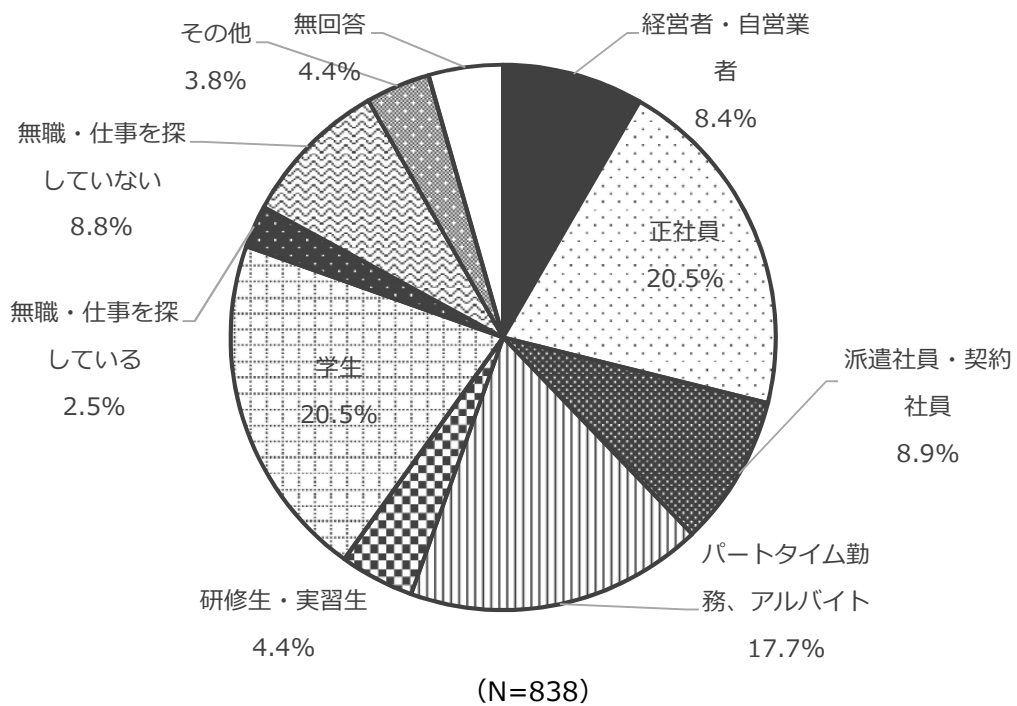
## G 仕事についてお聞きします。

【Q36】

あなたは現在、どのような形態で仕事をしていますか。あてはまるもの1つに○をつけてください。

仕事の形態は、「正社員」、「学生」が共に20.5%と最も多く、ついで「パートタイム勤務、アルバイト」が17.7%となっている。

No.	カテゴリー名	回答数	%
1	経営者・自営業者	70	8.4%
2	正社員	172	20.5%
3	派遣社員・契約社員	75	8.9%
4	パートタイム勤務、アルバイト	148	17.7%
5	研修生・実習生	37	4.4%
6	学生	172	20.5%
7	無職・仕事を探している	21	2.5%
8	無職・仕事を探していない	74	8.8%
9	その他	32	3.8%
	無回答	37	4.4%
	全体	838	100.0%

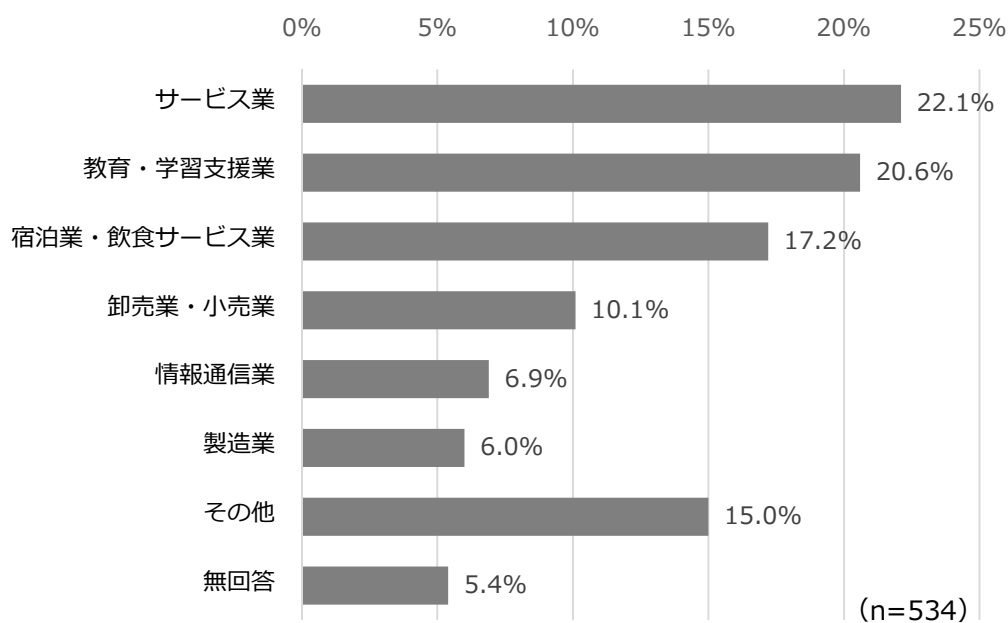


【Q37】

〔Q36で「1」～「5」または「9」の番号に○をつけた方にお聞きします。〕  
どのような仕事（業種）についていますか。

仕事をしている人のうち、業種は、「サービス業」が22.1%と最も多く、ついで「教育・学習支援業」が20.6%、「宿泊業・飲食サービス業」が17.2%となっている。

No.	カテゴリー名	回答数	%
1	サービス業	118	22.1%
2	教育・学習支援業	110	20.6%
3	宿泊業・飲食サービス業	92	17.2%
4	卸売業・小売業	54	10.1%
5	情報通信業	37	6.9%
6	製造業	32	6.0%
7	その他	80	15.0%
	無回答	29	5.4%
	全体	552	

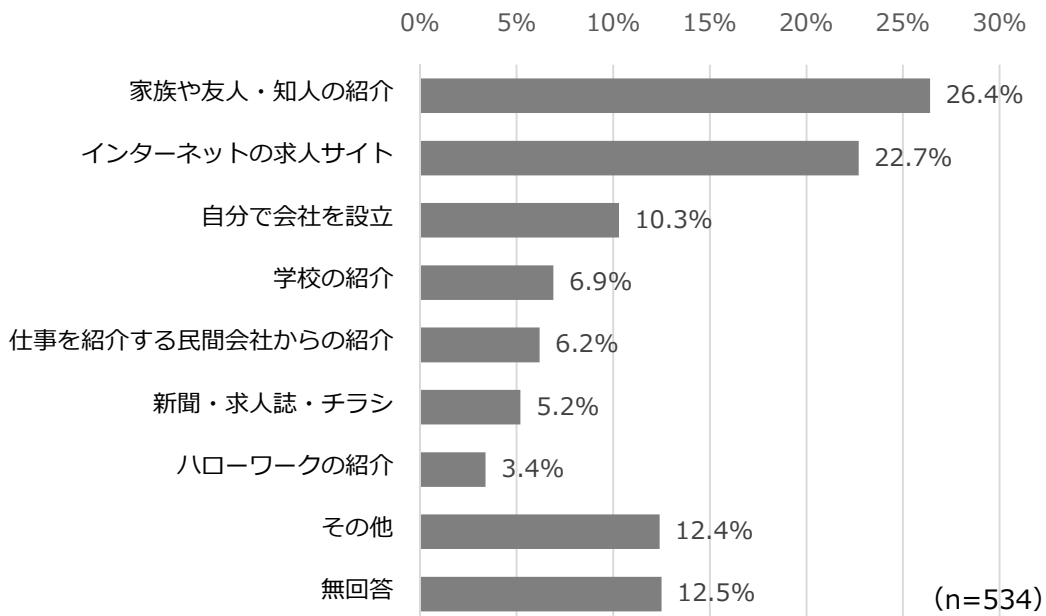


【Q38】

〔Q36で「1」～「5」または「9」の番号に○をつけた方にお聞きします。〕  
あなたは、今の仕事をどのようにして見つけましたか。

今の仕事の見つけ方は、「家族や友人・知人の紹介」が26.4%と最も多く、ついで「インターネットの求人サイト」が22.7%、「その他」が12.4%となっている。

No.	カテゴリー名	回答数	%
1	家族や友人・知人の紹介	141	26.4%
2	インターネットの求人サイト	121	22.7%
3	自分で会社を設立	55	10.3%
4	学校の紹介	37	6.9%
5	仕事を紹介する民間会社からの紹介	33	6.2%
6	新聞・求人誌・チラシ	28	5.2%
7	ハローワークの紹介	18	3.4%
8	その他	66	12.4%
	無回答	67	12.5%
	全体	566	



## H 自由意見

### 【Q39】

生活の中で困っていることや札幌市に取り組んでほしいことなど、何でも自由に記載してください。

#### ■外国語対応

- ・日本人（特に役所や病院の医師、看護師など）が英語を話せたらよいのと思います。流暢である必要はありませんが、私たちのような外国人のために少なくとも意思疎通ができるくらい話せるようになってほしい。
- ・変な翻訳の看板が目立つ
- ・外国人が理解できずに困っているときは、もっと簡単な日本語で話してほしいです。
- ・日本語以外の言語で対応してくれる病院やサービスのリストがあれば役立つ。
- ・私はある程度日本語を話しますが、病院、銀行、役所などにはもっと英語やその他の外国語（韓国語や中国語など）を話す人がいたらと思います。
- ・特に住民登録や入国管理サービスのための役所の文書等といった生活に不可欠なものについては、英語でのサービスをもう少し増やしてほしいです。
- ・札幌では外国人にも日本語で文書を送っていて、相手が日本語を理解できるか気にしていません。英語にするか、少なくとも併記するようになればよい進歩だと思います。

#### ■情報発信

- ・札幌に中長期滞在する外国人に一齐に情報を配信する登録システムがあると便利ではないかと思います。特に、災害時に自ら十分な情報が得られない可能性がありますので、市からの情報が自動配信されると安心できます。メルマガ、SNS はあくまでも限界があります。より正しい情報をいち早く多くの人に届けられる工夫をしていただきたいです。
- ・外国人が申請できる助成金の種類や申請方法といった情報を役所が提供してくれるととても助かります。
- ・社会保険、年金制度や税金の仕組みについて、もっと外国語による情報があればと思います。専門用語や難しい表現が多い為、日本に来て数年も経つ外国人にとってとても理解しにくいと感じる時があります。
- ・留学生ですが、年金制度に入る必要があることを知りませんでした。保険と違い、年金に関する資料を市役所の方からもらったことがありませんので、年金制度の加入の必要性（存在）の周知について、もっと力を入れてほしいです。
- ・簡単で、理解しやすい財務関連（年金、転職、ローン、税務など）の説明会を開催してほしいです。
- ・日本に住んでいる外国人に日本マナーや、ごみ分別方法、外国人が行ける病院についての情報を載せるパンフレットを配ってほしいです。

#### ■行政窓口

- ・区役所、入国管理局などでは、通訳員がなく、日本語が上手ではない人にとっては不便です。
- ・区役所の人たちが外国人の書類手続きについて経験が浅いのか待たされる事が多い(間違いもあって希望していた入籍日に入籍できなかった)。
- ・役所の英語のレベルは低く、通訳できる人もいません。日本人と一緒にいなければ、税金、雇用（ハローワーク）、その他日常生活の問題を理解するのは困難です。

## ■日本語

- ・ 私は今、シングルファザーとして子供と暮らしています。会話と読解力は準上級ですが、病院や学校でのやりとりには困ることがあります。また、文書に使われる日本語はフォーマルで知っている単語も多くないので、学校からのレターを読むのが難しいこともあります。
- ・ 日本語勉強教室が少ないです。各地域に日本語を勉強できる機会を増やしてほしいです。
- ・ ここに住み続けて生活を築いていきたいのですが、今の私の日本語では難しいです。日本語や文化を学べる無料で通いやすい学校があれば、大好きなまちで税金を払い暮らしていくのにと思います。
- ・ 日本語能力は現在の仕事だけでなく、日常生活でも重要です。札幌に住んでいる間、日本の社会や文化を理解するために勉強したいです。「札幌に住んでいる外国人」のための日本語教室や参加できない他の人のためビデオレッスンまたはオンラインクラスがあったらよいです。

## ■文化、生活習慣、生活ルール

- ・ ごみ分別、防災など、いろいろな資料を配布されたけど、あまり見ないです。チカホでの防災宣伝活動も内容的には分散的で、システム的な学習や演習などもないです。もし、外国人向けの（ゴミ分別、防災など）講座やセミナーなどがあれば、効果的だと思います。
- ・ 時々感じたのは、知らないうちに失礼なことをしてしまって、自分の文化の中で普通なことですが、日本人から見れば、失礼なことになってしまいます。でも、誰も教えてくれないから、外国人に文化の違いなどを教えてほしいです。
- ・ 私は外国人ですが、できるだけ日本のやり方を理解し、合わせようとしています。しかし、日本人が外国人の行いに対してそれは日本では正しくないと言うのを何度か見たことがあります。日本人にとって調和が大切なのは理解していますが、教育も大切です。私がおかしいことや間違ったことをした場合は、丁寧に敬意をもって伝えてほしいと思います。
- ・ 専門のウェブページやYoutubeなどで、日本や北海道・札幌の歴史、社会生活習慣、就業ルールなどを紹介してほしいです。

## ■住宅

- ・ 分割払審査・ローン審査が外国人に厳しい。在留期間はどうしても長くできないため、分割での買い物ができず、困っております。将来的に住宅ローンが組めないと結婚など考えられないし、長く日本で住むことができなくなってしまいます。
- ・ 保証人になって頂く方がいないです。日本人の方だと大体親がしてくれると思いますが、外国人の場合、親が日本に居ない方が多いと思われれます。友人・知人をお願いしても、迷惑ですし、申し訳なく思いますし、とても言いにくいです。そもそも、同じ社保・年金・税金を納めているのに、何故ここまで信用してもらえないのでしょうか？
- ・ 物件の賃貸について、新築の物件は必ず無理です。保証人は中国人の方も駄目と言われて緊急連絡先も日本人ではないと駄目です。困りますね
- ・ 物件を探すのは難しい。物件は外国人に貸さないところが少なくない。すべての外国人がルールを知らないわけではないと思う。
- ・ 家を借りるときに、国籍が原因で入居拒否をしないでほしいです。

## ■医療

- ・ 困ったことは、病院の受診です。うまく伝わらないし、聞き取れないし、そういう点、改善してほしいです。クリニックは多言語対応できないのは理解するけど、総合病院もできないのは納得できません。
- ・ 英語を話すスタッフがいる医療施設の情報がもっと欲しい。
- ・ 病院に1人で行く時が一番困る。小さなクリニックは仕方ないが、大病院でも通訳者や英語を

話せる人が1人もいないことが多い。観光の大都市なのに日本語を話せない観光客が病気になったときどうしているのだろうか？

- ・ 無料の医療通訳ボランティア/翻訳アプリが欲しいです。

## ■子育て

- ・ 子供が小さいけれど、夫婦共に日本で仕事をする必要がある。親戚などの助けもないし、保育員を申請するのも難しく入園困難です。外国人にとっては育児資料も入手しづらいです。私立保育員の費用も高いです。育児に関する助けを認めたいです。
- ・ 乳幼児（0～6歳）の子育てクラスをもっと増やしてください（例：栄養、歯の手入れ、年齢ごとの乳幼児の行動、こどもとの接し方、各年齢で教えること）。子育ての本の英語版をもっと増やしてください。Baby on the wayなどは大変良い例です。
- ・ 一番困ったのは幼稚園や学校での持ち物でした。母である自分が日本で学校を出てないので必要なもののリストをもらってもそれが何にどのように使うものか理解できません。場合によってはどこで買えるかわからない時もありました。また、違うものを買ってしまい困った時もありました。学校も外国人への配慮があるといいなあと思っています。

## ■教育

- ・ 日本語がわからなくて日本に来て、大通高校のような受け入れてくれる学校があつてすごくありがたく思います。授業の中で日本語が勉強できてうれしいと思います。ただ大学受験になると日本語の足りなさを感じます。日本人のように大学(公立大)に入りたくてもとても無理です。今度、できれば学校にいる間、N1を取得しなければならないので、もっと日本語の授業が増えれば良いと思います。センター試験は日本人の学生にとって難しかったら、外国人の学生にとってはもっと難しいです。
- ・ 子どもが大学へ進学する時、どんなアドバイスをして良いかわかりません。
- ・ タイ国籍の子供がいます。日本語ができません。これからの進学が不安です。日本語が週に1、2回のボランティアだけでなく無料か安価に毎日学べる所があれば良いと思います。外国籍の子に対して高校、大学は入学要件を緩和してほしい。（特別枠）
- ・ 現在小学生の子供がいます。日本の小学校に通っているため、英語で友達と遊ぶ機会がありません。英語を母国語とする同年代の友達を見つけてあげたいのですが、方法がわかりません。国際交流センター等にも行きましたが、大人向けの友人募集のものばかりでした。子ども同士が集まれるイベント等を企画して頂けたらとても嬉しいです。

## ■災害

- ・ 外国人は不安が日本人より多いです。特に災害時には情報不足で大変緊張しております。そこで、市内在住外国人向けの専門機関が設け、災害時に情報の提供、生活の支援を確実に行うのはどうでしょうか。安心して札幌に暮らせると思い、切に期待しております。
- ・ 地震などの災害が北海道を襲ったときに外国人の居住者や観光客を多言語で支援するシステムがあればいいですね。このような状況では、多言語ボランティアがすぐに必要になるかもしれません。喜んで支援したい人はいますが、どこでどのように支援できるかがわかりません。2018年には支援をするために3ヶ所の避難所に行きました。

## ■異文化交流、異文化理解

- ・ 外国人に関する交流イベントを開催してほしいです。
- ・ 異国イベントや祭りなどを開催して頂きたい。
- ・ 札幌在住の外国人同士、または日本人と交流する場を増やして欲しい
- ・ 札幌に住む外国人と日本人の交流イベントを作って欲しい。例えば、中華圏なら中秋節のイベ



ント。毎年、いろいろな国のイベントをして、札幌の国際化を進める。もちろん、外国人を対象として日本的なイベントもいいです。

- ・ 外国人への教育・支援ももちろん大事ですが、これから外国人と共存していくために日本人向けの多文化共生の教育も重要ではないかと思います。

### ■仕事

- ・ 日本語が流暢ではなくても卒業後に外国人が仕事見つけられるようにしてほしいです。また、女性が仕事や学業と子育てを両立しやすい環境にしてほしいです。
- ・ 留学生のアルバイトまたボランティアの情報があまりない。
- ・ 今、アルバイトしているところは飲食店です。現場では、私だけが外国人で、他は皆日本人です。学校で分からないことあれば、バイトの同僚たちに教えてもらいます。それに比べて、私の台湾の友達の多くはホテルやレストランで雑務をやっています。はたして、留学生はそういうような雑務しかできないのですか？語学の面では足りないかもしれないが、一人ひとり自分の能力が活かせる分野は誰でもあるでしょう。日本語をしゃべれないことと雑務しかできないこととはイコールではないでしょう。
- ・ 国籍や人種関係なく、雇用の機会が与えられる職場が増えると良い
- ・ 私は学生ですが、私の語学力では札幌で仕事を見つけるのはとても難しいです。ほとんどのアルバイトの仕事では流ちょうな日本語が求められます。

### ■差別

- ・ 日本語がわからない、話せないという理由で外国人の来店を拒否するレストランがいくつかあります。
- ・ 外国人の友人と私は、何度も人種的中傷を受け、知らない人に国に帰れと言われました。ここでは外国人は受け入れられていないと感じます。
- ・ 札幌は特にこの面では大きく改善しましたが、差別はまだ存在します。家主に意向によるものであって不動産エージェントの問題ではないと思いますが、露骨に「外国人お断り」を掲げていることもあります。これは受け入れられません。
- ・ 幼少期から日本に住んでいて、問題なく日本語は話せるが、外国人という理由で家や仕事を見つけたのが大変だったことがあります。そういった差別が少しでもなくなるようになれば、外国人にとってもより住みやすい街になると思います。
- ・ 私は台湾から北海道への交換留学生です。日本に来る前に日本語を一生懸命勉強しましたし、日本のことも好きです。しかし、ここで暮らし始めてから、たくさん嫌な思いをしました。特に、買い物に行くとき、私はいつも店員さんにとっても丁寧に話しかけるのですが、私が外国人だとわかると態度が変わります。特に蔑まれることもあります。あなたたちの言葉で話をしようと頑張っているのに、どうしてそのようなひどい態度を返されるのだろうととても悲しくなりました。学校の先生や外部のボランティアの方のようにいい人たちもいます。彼らには本当に感謝しています。友人の多くが私と同じ経験をしているので、多くの日本人が外国人に対してもっとフレンドリーになってくれることを願います。

### ■その他生活

- ・ JR、地下鉄などの情報をもっと英語で提供してほしいです。(駅やツイッターでの運休・遅延情報、英語の連絡版)
- ・ 冬は歩道が氷で覆われてとても滑るので、簡単に怪我をしてしまいます。
- ・ 道路の雪をもう少しきれいに処理してほしいです。冬は道路がすべるので、骨折しないかとても不安です。
- ・ 札幌での生活を楽しんでいます。ただ一点だけ、歩道はきちんと除雪されないのが、気温がブ

ラスになってまた下がると歩道（と道路）は、氷で覆われてしまいます。この時期は歩くのがとても危ないです。

- ・ 外国語の書籍や雑誌は、中央図書館にしかない。かつ外国語雑誌は貸出禁止となっているため、非常に不便に感じている。ほかの図書館にもあって、貸出可能になると良い。
- ・ ムスリムとして、礼拝室の設置やムスリム向けの食事、スーパーなどでのハラール食品の販売など、札幌がもっとムスリムに優しいまちになることを願います。
- ・ 日本での退職後の生活についてもっと情報が欲しいです。家族が亡くなった場合の日本での遺書の役割、家族が亡くなった場合の情報も欲しいです。

#### ■札幌の好きなところ

- ・ 札幌にいてとてもハッピーです。今まで住んだ中で最も安全でフレンドリーなまちのひとつです。
- ・ きれいな空気、雄大な冬、自然が身近にあること、よい気候（夏が最高）、ちょうどよいサイズ、公共交通機関、混み過ぎていない
- ・ 札幌はとても美しいまちです。地元の人がもっと外国人に理解を持ち、公平に扱ってくれることを願います。札幌がすでに私の第二のふるさとなっていると感じることがあります。
- ・ 自然が大好きで、ここの全てが気に入っています。ありがとうございます。
- ・ 札幌はとても素晴らしいところです。札幌が好きですし、ここでの生活もとても居心地がいいのです。
- ・ 札幌は大変美しいです。人々は親切で助けてくれます。雪も美しいです。

別添 調査票

## 「札幌市 外国人市民アンケート調査」ご協力のお願い

札幌市では、外国人の皆さまの日常生活の不安や不便を把握するとともに、皆さまの考えや要望を多文化共生のまちづくりに反映させるため、アンケート調査を行うことにしました。

この調査票は、札幌市内に住んでいる18歳以上の外国人市民の中から、無作為抽出法（くじびきのような方法）により、3,000人を選んで送っています。

回答結果は統計的に処理しますので、個人の名前や個人的な内容が外部に公表されることは絶対にありません。また、調査結果は、札幌市の今後の取組のための資料とし、ほかの目的には使用しません。

札幌市が外国人にも暮らしやすいまちになるために、この調査にご協力くださいますようお願いいたします。

### アンケート調査票への記入方法

- アンケート調査票は、必ずご本人（封筒の宛名の方）がお答えください。
- アンケート調査票は、日本語、英語、中国語の3種類を送っています。  
内容は同じですので、どれか1つを選んで回答してください。
- 回答は、あてはまるものの番号を○印で囲んでください。  
「その他」を選んだときは、（ ）の中に具体的な内容を書いてください。  
質問によって、1つだけ選ぶものと、いくつか選ぶものがありますので、注意してください。
- アンケート調査票や返信用封筒に、住所や名前を書く必要はありません。
- 回答を書いたアンケート調査票1つを返信用封筒に入れて、2月25日（火）までに郵便ポストに投函してください。切手を貼る必要はありません。

### 「お送りしたもの」

アンケート調査票、返信用封筒、チラシ2種類（※）

（※チラシはPR用でアンケート調査とは関係ありません。）

### 【この調査の問合せ先】

札幌市総務局国際部交流課

TEL : 011-211-2032

Email : kokusai@city.sapporo.jp

**A あなたのことについてお聞きします。**

Q1 あなたの性別はどちらですか。

1	男	2	女
---	---	---	---

Q2 あなたの年齢は次のどれにあてはまりますか。

1	20歳未満	2	20歳～29歳	3	30歳～39歳
4	40歳～49歳	5	50歳～59歳	6	60歳～69歳
7	70歳～79歳	8	80歳以上		

Q3 あなたはどちらの区に住んでいますか。

1	中央区	2	北区	3	東区	4	白石区	5	厚別区
6	豊平区	7	清田区	8	南区	9	西区	10	手稲区

Q4 あなたの国籍はどれですか。その他の場合は、( )の中に国名を書いてください。  
(選択肢には、札幌市に暮らす外国人の多い順に6つの国と地域を挙げています。)

1	中国	2	韓国・朝鮮	3	ベトナム	4	アメリカ
5	台湾	6	フィリピン	7	その他( )		

Q5 あなたの在留資格はどれですか。その他の場合は、( )の中に在留資格を書いてください。

1	経営・管理	2	技術・人文知識・国際業務	3	技能実習
4	留学	5	家族滞在	6	特定活動
7	永住者	8	日本人の配偶者等	9	特別永住者
10	その他( )				

Q6 あなたは日本に<sup>にほん</sup>通算<sup>つうざん</sup>で何年<sup>なんねん</sup>くらい<sup>す</sup>住んでいますか。

1	1年未満 <sup>ねんみまん</sup>	2	1年以上3年未満 <sup>ねんいじょう ねんみまん</sup>	3	3年以上5年未満 <sup>ねんいじょう ねんみまん</sup>
4	5年以上10年未満 <sup>ねんいじょう ねんみまん</sup>	5	10年以上20年未満 <sup>ねんいじょう ねんみまん</sup>	6	20年以上 <sup>ねんいじょう</sup>

Q7 現在あなたと同居<sup>げんざい</sup>している人<sup>どうきよ</sup>はいますか。次<sup>ひと</sup>のうち、あてはまるものにすべて○をつけ、それぞれ ( ) の中に人数<sup>にんずう</sup>を記入<sup>きにゅう</sup>してください。

1	いない
2	配偶者・パートナー <sup>はいぐうしゃ ぱーとな-</sup>
3	小学生未満 <sup>しょうがくせいみまん</sup> の子ども ( ) 人 <sup>にん</sup>
4	小学生・中学生 <sup>しょうがくせい ちゅうがくせい</sup> の子ども ( ) 人 <sup>にん</sup>
5	高校生以上 <sup>こうこうせいいじょう</sup> の子ども ( ) 人 <sup>にん</sup>
6	親 ( ) 人 <sup>おや にん</sup>
7	兄弟姉妹 ( ) 人 <sup>きょうだいしまい にん</sup>
8	友人・知人 ( ) 人 <sup>ゆうじん ちじん にん</sup>
9	その他 (具体的に : _____、 _____ 人) <sup>た ぐたいてき にん</sup>

**B** にほんごのうりよく えいごのうりよく についてお聞きします。

Q8 あなたの日常生活における日本語能力はどのくらいですか。それぞれあてはまるものにつけてください。

A 話す	1 不自由なく話せる	2 ある程度話せる
	3 少し話せる	4 全く話せない
B 聞く	1 不自由なく聞き取れる	2 ある程度聞き取れる
	3 少し聞き取れる	4 全く聞き取れない
C 読む	1 漢字も含めて不自由なく読める	
	2 漢字も含めてある程度読める	
	3 漢字は読めないが、ひらがなは読める	
	4 全く読めない	
D 書く	1 漢字も含めて不自由なく書ける	
	2 漢字も含めてある程度書ける	
	3 漢字は書けないが、ひらがなは書ける	
	4 全く書けない	

Q9 あなたは日本語の必要性についてどのように考えますか。あてはまるものすべてに○をつけてください。

1 現在の仕事・勉強をしていくために必要
2 希望する仕事を見つけるために必要
3 日常生活のために必要
4 母国語で暮らせるのであれば必要ない
5 いずれ帰国するのであれば必要ない
6 その他（具体的に： _____ )

Q10 あなたは日本語能力を高めるためにどのような努力をしていますか。あてはまるものすべてに○をつけてください

- 1 ボランティアの日本語教室で学んでいる
- 2 通っている大学や学校、職場で学んでいる
- 3 日本語学校で学んでいる
- 4 本、インターネット、テレビなどを使い、ひとりで学んでいる（通信教育を含みます）
- 5 家族に教えてもらっている
- 6 日本人の友人・知人に教えてもらっている
- 7 日本語を学んでいない
- 8 その他（具体的に： \_\_\_\_\_ )

**【Q10で「7 日本語を学んでいない」と答えた方にお聞きします。】**

Q11 あなたが日本語を学んでいない理由は何ですか。あてはまるものすべてに○をつけてください。

- 1 日本語に不自由はないので、学ぶ必要はない
- 2 忙しくて勉強する時間がない
- 3 近くに学べる場所がない
- 4 どのようにして日本語を学べばいいのかわからない
- 5 勉強するお金がない
- 6 家族や友人などが通訳してくれるから、学ぶ必要がない
- 7 母国の言葉だけで生活できるから、学ぶ必要がない
- 8 その他（具体的に： \_\_\_\_\_ )



Q12 あなたの<sup>ほこくご</sup>母国語は<sup>えいご</sup>英語ですか。あてはまるもの1つに○をつけてください。

1 はい →Q14へ	2 いいえ →Q13へ
------------	-------------

**【Q12で「2 いいえ」と答えた方にお聞きします。】**

Q13 あなたの<sup>にちじょうせいかつ</sup>日常生活における<sup>えいごのうりよく</sup>英語能力はどのくらいですか。それぞれあてはまるものに○をつけてください。

A <sup>はな</sup> 話す	1 <sup>ふじゆう</sup> 不自由なく <sup>はな</sup> 話せる	2 <sup>ていど</sup> ある程度 <sup>はな</sup> 話せる
	3 <sup>すこ</sup> 少し <sup>はな</sup> 話せる	4 <sup>まった</sup> 全く <sup>はな</sup> 話せない
B <sup>き</sup> 聞く	1 <sup>ふじゆう</sup> 不自由なく <sup>き</sup> 聞き取れる	2 <sup>ていど</sup> ある程度 <sup>き</sup> 聞き取れる
	3 <sup>すこ</sup> 少し <sup>き</sup> 聞き取れる	4 <sup>まった</sup> 全く <sup>き</sup> 聞き取れない
C <sup>よ</sup> 読む	1 <sup>ふじゆう</sup> 不自由なく <sup>よ</sup> 読める	2 <sup>ていど</sup> ある程度 <sup>よ</sup> 読める
	3 <sup>すこ</sup> 少し <sup>よ</sup> 読める	4 <sup>まった</sup> 全く <sup>よ</sup> 読めない
D <sup>か</sup> 書く	1 <sup>ふじゆう</sup> 不自由なく <sup>か</sup> 書ける	2 <sup>ていど</sup> ある程度 <sup>か</sup> 書ける
	3 <sup>すこ</sup> 少し <sup>か</sup> 書ける	4 <sup>まった</sup> 全く <sup>か</sup> 書けない

C にちじょうせいかつ 日常生活きについてお聞きします。

Q14 あなたが日常生活にちじょうせいかつで困ることこま、または、これまでに困ることがあったことは何なんですか。あてはまるものすべてに○をつけてください。

- 1 ぎょうせいまどぐち 行政窓口での手続きてつづき
- 2 じゅうきよ 住居のこと
- 3 ちいきせいかつ 地域生活のこと
- 4 いりよう 医療のこと
- 5 こそだ 子育て・きょういく 教育のこと
- 6 さいがい 災害・ぼうさい 防災のこと
- 7 しごと 仕事のこと
- 8 こま 困ったことはない
- 9 その他（た 具体的に：ぐたいてき ）

Q15 あなたが日常生活にちじょうせいかつの中で、主なかに頼りおもにするのは誰だれですか。あてはまるものすべてに○をつけてください。

- 1 にほんじん 日本人の友人・知人ちじん
- 2 どうこくじん 同国人の友人・知人ちじん
- 3 いっしょ 一緒に住む家族かぞく
- 4 ほこく 母国の家族や友人ゆうじん
- 5 だいがく 大学や日本語学校、にほんごがっこう 勤務先きんむさきの先生せんせいや上司じょうし、どうりよう 同僚
- 7 ぼらんてい ボランティア団体（た 具体的に：ぐたいてき ）
- 8 がいこくじん 外国人コミュニティ（た 具体的に：ぐたいてき ）
- 9 たよ 頼りひとにする人がいない
- 10 その他（た 具体的に：ぐたいてき ）

Q16 あなたは生活に必要な情報をどこから得ていますか。よく利用するものをいくつか選んでください。

- |    |  |   |
|----|--|---|
| 1  | 日本人の友人・知人                                |   |
| 2  | 同国人の友人・知人                                |   |
| 3  | 一緒に住む家族                                  |   |
| 4  | 大学、日本語学校、勤務先                             |   |
| 5  | 地域の日本語教室、ボランティア団体                        |   |
| 6  | 日本語のテレビ、ラジオ、新聞、雑誌                        |   |
| 7  | 外国語のテレビ、ラジオ、新聞、雑誌                        |   |
| 8  | 札幌市のホームページ                               |   |
| 9  | 広報さっぽろ                                   |   |
| 10 | 札幌国際プラザのホームページ、Facebook、メルマガ             |   |
| 11 | 札幌市、札幌国際プラザ以外のホームページ<br>(具体的な名称：)        | ) |
| 12 | SNS (Facebook、Twitter、LINE)<br>(具体的な名称：) | ) |
| 13 | その他 (具体的に：)                              | ) |

Q17 あなたは、これから札幌で暮らしていく上で、どんなことを学ぶ必要があると思いますか。または、学びたいですか。あてはまるものすべてに○をつけてください。

- |    |                    |   |
|----|--------------------|---|
| 1  | 日本語                |   |
| 2  | ごみ出しなどの生活ルール、生活習慣  |   |
| 3  | 健康保険や年金などの社会保険のしくみ |   |
| 4  | 交通ルール              |   |
| 5  | 子育て・教育制度           |   |
| 6  | 税金のしくみ             |   |
| 7  | 職場環境に関する法律や慣習      |   |
| 8  | 日本や札幌の文化、歴史        |   |
| 9  | 防災の知識              |   |
| 10 | その他 (具体的に：)        | ) |

「ここからは、Q14で「1」～「5」の番号に○をつけた方にお聞きします。」

Q14で「1」～「5」以外の番号に○をつけた方はQ27にお進みください。

C-1 行政窓口での手続きについてお聞きします。

【Q14で「1 行政窓口での手続き」に○をつけた方にお聞きします。】

「1 行政窓口での手続き」に○をつけていない方はC-2にお進みください。

Q18 あなたが行政窓口で手続きをしようとしたとき、困ること、または、これまでに困ったこととは何ですか。あてはまるものすべてに○をつけてください。

- 1 外国語の案内表示がなくて迷った
- 2 言葉が通じず、コミュニケーションがとれなかった
- 3 手続きの仕方がわからなかった
- 4 書類の書き方がわからなかった
- 5 職員の説明が不十分だった
- 6 専門用語が多くてわからなかった
- 7 その他（具体的に： \_\_\_\_\_ )

C-2 住居についてお聞きします。

【Q14で「2 住居のこと」に○をつけた方にお聞きします。】

「2 住居のこと」に○をつけていない方はC-3にお進みください。

Q19 あなたは、現在どのような家に住んでいますか。あてはまるもの1つに○をつけてください。

- 1 持ち家（一戸建て、マンション）
- 2 民間の賃貸住宅（一戸建て、マンション、アパート）
- 3 会社や学校の宿舎・寮・社宅（会社が借りているアパートなどを含みます）
- 4 市営住宅や道営住宅などの公営住宅
- 5 その他（具体的に： \_\_\_\_\_ )

Q20 あなたは、<sup>げんざいす</sup>現在<sup>いえ</sup>住んでいる家<sup>み</sup>をどのようにして見<sup>み</sup>つけましたか。あてはまるものすべてに○をつけてください。

- |   |  |
|---|--|
| 1 | <sup>ふどうさんぎやうしや</sup> 不動産業者 <sup>まどぐち</sup> の窓口  |
| 2 | <sup>じゆうたくじようほうし</sup> 住宅情報誌 <sup>かみばいたい</sup> （紙媒体）   |
| 3 | <sup>うえぶ</sup> ウェブサイト  |
| 4 | <sup>ゆうじん</sup> 友人・ <sup>ちじん</sup> 知人、 <sup>かいしや</sup> 会社、 <sup>がっこう</sup> 学校などからの <sup>しょうかい</sup> 紹介 |
| 5 | <sup>ほうじん</sup> NPO法人など <sup>しえんだんたい</sup> 支援団体からの <sup>しょうかい</sup> 紹介                                 |
| 6 | その他（ <sup>た</sup> 具体的に： <sup>くたいてき</sup> _____）  |

Q21 あなたが、<sup>いえ</sup>家<sup>さが</sup>を探<sup>さが</sup>すうえで、<sup>こま</sup>困ったこと、または<sup>こま</sup>困っていることは<sup>なん</sup>何ですか。あてはまるものすべてに○をつけてください。

- |   |   |
|---|---|
| 1 | <sup>やちん</sup> 家賃・ <sup>しききん</sup> 敷金・ <sup>れいきん</sup> 礼金が <sup>たか</sup> 高かった                                   |
| 2 | <sup>ほしょうにん</sup> 保証人がい <sup>な</sup> なかった   |
| 3 | <sup>がいこくじん</sup> 外国人を <sup>りゆう</sup> 理由に <sup>にゅうきよ</sup> 入居を <sup>ことわ</sup> 断られた                              |
| 4 | <sup>しききん</sup> 敷金や <sup>ちゆうかいすうりよう</sup> 仲介手数料など <sup>てつづ</sup> 手続きや <sup>かんしゅう</sup> 慣習が <sup>わ</sup> わからなかった |
| 5 | <sup>こみゆ</sup> コミュニケーションが <sup>しよん</sup> 十分に <sup>じゅうぶん</sup> とれなかった  |
| 6 | <sup>じゆうたく</sup> 住宅に関する <sup>かん</sup> 情報 <sup>じようほう</sup> を得 <sup>え</sup> られなかった                                |
| 7 | その他（ <sup>た</sup> 具体的に： <sup>くたいてき</sup> _____）   |

**C-3 <sup>ちいきせいかつ</sup>地域生活<sup>ま</sup>についてお聞きします。**

**【Q14で「3 <sup>ちいきせいかつ</sup>地域生活のこと」に○をつけた方<sup>かた</sup>にお聞きします。】**

「3 <sup>ちいきせいかつ</sup>地域生活のこと」に○をつけていない方はC-4にお進<sup>すす</sup>みください。

Q22 あなたは<sup>せいかつ</sup>生活する上で<sup>うえ</sup>地域<sup>ちいき</sup>の方々<sup>かたがた</sup>と<sup>とらぶる</sup>トラブルになったことや、<sup>こま</sup>困ったことはありますか。

- |   |          |   |          |
|---|----------|---|----------|
| 1 | ある →Q23へ | 2 | ない →C-4へ |
|---|----------|---|----------|

【Q22で「1 ある」と答えた方にお聞きします】

Q23 どのようなことでトラブルになりましたか。あてはまるものすべてに○をつけてください。

- 1 騒音
- 2 ごみの出し方
- 3 駐車・駐輪問題
- 4 除雪
- 5 町内会に関すること
- 6 その他（具体的に： \_\_\_\_\_ )

C-4 医療についてお聞きします。

【Q14で「4 医療のこと」に○をつけた方にお聞きします。】

「4 医療のこと」に○をつけていない方はC-5にお進みください。

Q24 あなたや家族が病気やけがで病院に行くとき、困ることは何ですか。あてはまるものすべてに○をつけてください。

- 1 外国語が通じる病院・クリニックがどこにあるかわからない
- 2 診療科や地域、時間帯など希望に合う病院の探し方がわからない
- 3 医師や看護師などと言葉が通じず、コミュニケーションがとれない
- 4 病院内の案内表示や書類が日本語で読めない
- 5 日本の医療制度や病院のかかり方がわからない
- 6 医療費が高い
- 7 その他（具体的に： \_\_\_\_\_ )

Q25 病院で言葉が通じないとき、あなたはどのように言葉の支援をしてほしいですか。あてはまるものすべてに○をつけてください。

- 1 日本語が話せる家族や友人・知人が一緒に行く
- 2 日本人の友人・知人が一緒に行く
- 3 大学や日本語学校、会社の人と一緒にいく
- 4 医療通訳ボランティアと一緒にいく
- 5 翻訳アプリを使う
- 6 その他（具体的に： \_\_\_\_\_ )
- 7 特に支援は必要ない

**C-5 子育て・教育についてお聞きします。**

【Q14で「5 子育て・教育のこと」に○をつけた方にお聞きします。】

「5 子育て・教育のこと」に○をつけていない方はQ27にお進みください。

Q26 あなたは、子育てや子どもの教育について、どのようなことを心配したり、困ったりしていますか。あてはまるものすべてに○をつけてください。

- 1 子どもが日本語を十分に理解できない
- 2 子どもが母国語、母国文化を十分に理解していない
- 3 子どもが授業の内容を十分に理解できていない
- 4 学校や保育所、幼稚園などの先生とのコミュニケーションがうまくとれない
- 5 進学についての不安が大きい
- 6 教育費が高い
- 7 保育所や幼稚園に子どもを入所させる方法がわからない
- 8 子育てに関する情報が得られない
- 9 教育や子育てについての悩みを相談できるところや人がいない
- 10 その他（具体的に： \_\_\_\_\_ )

「ここからは、<sup>ぜんいん</sup>全員にお聞きします。」

D <sup>まな</sup>学び直しについてお聞きします。

Q27 あなたの<sup>ちゅうがっこうだんかい</sup>中学校段階（13歳～15歳ころに通っていた学校、<sup>ぼこく</sup>母国の学校など日本以外の<sup>がっこう</sup>学校も<sup>ふく</sup>含みます）の<sup>つうがくじょうきょう</sup>通学状況を<sup>おし</sup>教えてください。あてはまるもの1つに○をつけてください。

- 1 <sup>じゅうぶん</sup>十分に<sup>かよ</sup>通って<sup>そつぎょう</sup>卒業した
- 2 あまり通うことができなかった
- 3 <sup>とちゅう</sup>途中で<sup>い</sup>行くことをやめた（できなくなった）
- 4 <sup>い</sup>行っていない

Q28 札幌市は、<sup>さつぱろし</sup>夜に通うことができる、<sup>よる</sup>15歳以上の<sup>かよ</sup>人の<sup>さいいじょう</sup>学び直しのための<sup>ひと</sup>中学校を<sup>まな</sup>2022年に<sup>なお</sup>設置する<sup>ちゅうがっこう</sup>予定です（<sup>ねん</sup>授業時間は17時30分から21時頃）。あなたはこの<sup>がっこう</sup>学校に通いたいと思<sup>おも</sup>いますか。

- 1 <sup>にゅうがく</sup>入学したい
  - 2 <sup>にゅうがく</sup>入学を<sup>けんとう</sup>検討したい
  - 3 <sup>にゅうがく</sup>入学しない
- Q29 へ
- Q30 へ

【Q28で「1 <sup>にゅうがく</sup>入学したい」または「2 <sup>にゅうがく</sup>入学を検討したい」と答えた方にお聞きします】

Q29 <sup>にゅうがく</sup>入学したい、または<sup>にゅうがく</sup>入学を検討したい理由は何ですか。あてはまるものすべてに○をつけてください。

- 1 <sup>ちゅうがっこう</sup>中学校の<sup>がくりよく</sup>学力を身につけたい
- 2 <sup>こうこうなど</sup>高校等へ<sup>しんがく</sup>進学や<sup>しゅうしょく</sup>就職をしたい
- 3 <sup>にほんご</sup>日本語の<sup>よ</sup>読み書きをできるようにになりたい
- 4 <sup>にほんご</sup>日本語が<sup>はな</sup>話せるようになりたい
- 5 <sup>いま</sup>今の<sup>しごと</sup>仕事のために<sup>まな</sup>学びたい
- 6 <sup>にほん</sup>日本の<sup>ぶんか</sup>文化や<sup>しゃかい</sup>社会を<sup>りかい</sup>理解したい
- 7 その他（<sup>た</sup>具体的に：<sup>くたいてき</sup>\_\_\_\_\_）



E 災害・防災についてお聞きします。

Q30 あなたは2018年9月6日に発生した北海道胆振東部地震のとき、知りたい情報をどこから得ましたか。あてはまるものすべてに○をつけてください。

- 1 日本人の友人・知人
- 2 同国人の友人・知人
- 3 大学、日本語学校、勤務先
- 4 日本語のテレビ、ラジオ
- 5 外国語のテレビ、ラジオ
- 6 札幌市のホームページ
- 7 札幌国際プラザのホームページ、Facebook、メルマガ
- 8 札幌市、札幌国際プラザ以外のホームページ  
(具体的な名称： )
- 9 SNS (Facebook、Twitter、LINE)  
(具体的な名称： )
- 10 大使館・領事館
- 11 情報を得ることができなかった
- 12 北海道胆振東部地震を経験していない
- 13 その他 (具体的に： )

Q31 あなたは地震や台風などの災害に対して、どんなことに不安を感じますか。あてはまるものすべてに○をつけてください。

- 1 災害が起きたときにどのように行動したらよいかかわからない
- 2 どこで外国語の情報が得られるのかかわからない
- 3 どこに避難すればいいのかかわからない
- 4 何を準備しておいたらいいのかかわからない
- 5 その他 (具体的に： )

Q32 あなたは日頃から災害に対してどのような備えをしていますか。あてはまるものすべてに○をつけてください。

- |   |                         |   |
|---|-------------------------|---|
| 1 | 災害に関する知識を身に付ける          |   |
| 2 | 防災用品を準備する               |   |
| 3 | 避難所の場所や避難経路を確認しておく      |   |
| 4 | 母国語で情報提供しているメディアを確認しておく |   |
| 5 | 日頃から近所の人との交流をもつ         |   |
| 6 | 防災訓練に参加する               |   |
| 7 | 日本語を学習する                |   |
| 8 | その他（具体的に：               | ） |

**F 地域参加についてお聞きします。**

Q33 あなたは、日本人と一緒に地域の活動に参加していますか。あてはまるものすべてに○をつけてください。

- |   |                                 |   |
|---|---------------------------------|---|
| 1 | 清掃活動・パトロール・福祉などのボランティア活動に参加している |   |
| 2 | PTAなどの学校関係の活動・行事に参加している         |   |
| 3 | 子ども会の活動に参加している                  |   |
| 4 | 町内会のイベントに参加している                 |   |
| 5 | 地域での趣味やスポーツなどの活動に参加している         |   |
| 6 | 母国の文化を伝えたり、広める活動に参加している         |   |
| 7 | その他（具体的に：                       | ） |
| 8 | 地域の活動には参加していない                  |   |

【Q33で「8 地域の活動には参加していない」と答えた方にお聞きします】

Q34 あなたが地域の活動に参加しない理由は何ですか。あてはまるものすべてに○をつけてください。

- 1 時間がないから
- 2 日本語がわからないから
- 3 地域活動に関する情報がないから
- 4 知っている人がいないから
- 5 その他（具体的に： \_\_\_\_\_ )

Q35 あなたは、今後、地域の日本人とどのような交流をしたいと思いませんか。あてはまるものすべてに○をつけてください。

- 1 地域やまちのボランティア活動がしたい
- 2 日本人に母国の文化を紹介したい
- 3 日本の文化や習慣を学びたい
- 4 趣味やスポーツを一緒に楽しみたい
- 5 家庭のことや子育てのことを話し合ったり、相談したりしたい
- 6 特に交流したいとは思わない
- 7 その他（具体的に： \_\_\_\_\_ )

**G** <sup>しごと</sup>仕事についてお聞きします。

Q36 あなたは現在、どのような形態で仕事をしていますか。あてはまるもの1つに○をつけてください。

1	<sup>けいえいしゃ</sup> 経営者・ <sup>じえいぎやうしゃ</sup> 自営業者	}	→Q37へ
2	<sup>せいしゃいん</sup> 正社員		
3	<sup>はけんしゃいん</sup> 派遣社員・ <sup>けいやくしゃいん</sup> 契約社員		
4	<sup>ぱーとたいむきんむ</sup> パートタイム勤務、 <sup>あるぱいと</sup> アルバイト		
5	<sup>けんしゅうせい</sup> 研修生・ <sup>じっしゅうせい</sup> 実習生		
6	<sup>がくせい</sup> 学生 (アルバイトはしていない)	}	→Q39へ
7	<sup>むしょく</sup> 無職・ <sup>しごと</sup> 仕事を探している		
8	<sup>むしょく</sup> 無職・ <sup>しごと</sup> 仕事を探していない		
9	その他 (具体的に： )		→Q37へ

**【Q36で「1」～「5」または「9」の番号に○をつけた方にお聞きします】**

Q37 どのような仕事 (業種) についていますか。

1	<sup>せいぞうぎやう</sup> 製造業
2	<sup>しゆくはくぎやう</sup> 宿泊業・ <sup>いんしょくさーびすぎやう</sup> 飲食サービス業
3	<sup>きやういく</sup> 教育・ <sup>がくしゅうしえんぎやう</sup> 学習支援業
4	<sup>おろしうりぎやう</sup> 卸売業・ <sup>こりうりぎやう</sup> 小売業
5	<sup>じやうほうつうしんぎやう</sup> 情報通信業
6	<sup>さーびすぎやう</sup> サービス業 (他に分類されないもの)
7	その他 (具体的に： )

【Q36で「1」～「5」または「9」の番号に○をつけた方にお聞きします】

Q38 あなたは、今の仕事をどのようにして見つけましたか。

- 1 自分で会社を設立
- 2 家族や友人・知人の紹介
- 3 学校の紹介
- 4 ハローワークの紹介
- 5 新聞・求人誌・チラシ
- 6 インターネットの求人サイト
- 7 仕事を紹介する民間会社（人材紹介会社）からの紹介
- 8 その他（具体的に： \_\_\_\_\_）

## H 自由意見

Q39 生活の中で困っていることや札幌市に取り組んでほしいことなど、何でも自由に記載してください。

質問は以上です。ご協力ありがとうございました。

記入したアンケート調査票は、折りたたんで同封の返信用封筒に入れ、氏名や住所を書かないで郵便ポストに投函してください。

切手を貼る必要はありません。期限：2月25日（火）